

- 市政執行方針・教育行政執行方針…………… 2
- 宮前町浴場の閉鎖・市営浴場の料金改定…11
- 財政再生計画の変更と補正予算の内容…………12
- 令和7年度一般会計当初予算……………14
- ごみ組成調査結果・分別のお願い……………18
- GW期間中のごみ収集・粗大ごみ収集日程…19
- 帯状疱疹予防接種について……………20
- 「住宅取得等補助金」の制度について…………21
- 奨学金返還支援制度／資格取得支援補助金制度・22
- 教育委員会だより……………23
- キラリ!～魅力ある高校づくりへの取り組み…24
- 夕張高校チャレンジ・モア・スピリッツ…………25
- 拠点複合施設りすたからのお知らせ…………26
- 夕張市石炭博物館の市民無料デーについて…27
- ユるっとゆうばりスポーツクラブからのお知らせ…28
- 夕張市立診療所ニュース……………29
- 学校支援ボランティア「オレンジ通信」…………30
- みんなでつながろう通信……………31
- 広報ゆうばり かわら版／石炭博物館だより…32



ドローンで学ぶ！ゆうばり小学校で出前授業

2/28(金)、㈱サングリン太陽園がゆうばり小学校でドローンを活用した授業を実施しました。4年生は親子レクで保護者と一緒にドローンサッカーを体験。5・6年生はドローンサッカーに加え、プログラミングをして実際にドローンを飛ばすなど、最先端技術に触れる貴重な機会となりました。

市政執行方針・教育行政執行方針

3月5日開催、令和7年第1回定例市議会において、厚谷市長が市政執行方針、小林教育長が教育行政方針を示しました。

市政執行方針

令和6年度を振り返りますと、大きな喜びとともに私の心に刻まれた出来事の一つに、夕張市石炭博物館模擬坑道復旧工事の完成があります。

思い返せば、今からちょうど6年前、私が初めて市長に当選する直前の平成31年4月に模擬坑道の火災が発生しました。

現スタッフの誰もが未経験のなかで行った坑道火災の消火活動、鎮火のため坑道に注入した河川水の排出、そして安全対策を万全に施したうえで、復旧方法の検討、実際の復旧工事など、この6年間で様々な試行錯誤と多くの労力を費やしてまいりましたが、その努力が結実し、本年4月によりやく模擬坑道の観覧を含む石炭博物館のフルオープンを迎える運びとなりました。



この間、文化庁、北海道教育委員会、学識経験者の方々など多くの関係者の皆様のご指導・ご助言・ご協力をいただいております。また、ガバメントクラウドファンディングなどにより全国の皆様からたくさんの方の支援も寄せられました。

この場を借りて皆様方に厚くお礼申し上げます。真にありがとうございました。

夕張市石炭博物館は、日本遺産である「炭鉄港」において重要な施設に位置づけられているとともに、市の交流人口拡大の要でもあります。

多くの方々にリニューアル後の石炭博物館をご覧いただき、改めて炭都夕張の歴史を肌で感じていただきたいと考えております。

さて、私の2期目の任期も折り返しとなりました。これまで行ってきた様々な施策をかたちあるものにしていく段階に入ったと捉えています。

これから新年度を迎えるにあたり、特に力を入れて進めてまいりたい施策について申し上げ、皆様のご理解を賜りたいと考えます。

1 これからも安心して暮らせるまちを目指して

公共交通体系の確保

本市の公共交通は、市内南北軸を結ぶバス路線を中心に、限られた交通資源を活用し、デマンドバス、タクシー乗車代金補助制度などにより、その体系を維持しているところであり、利用者の減少、交通事業者の担い手不足による民間路線の減便・路線の廃止など、公共交通を取り巻く環境は、夕張市のみならず全道・全国で年々厳しさを増しております。

そのような状況の解消に向け、交通事業者などと改めて検討・協議を行い、①市外線デマンドの行き先を北広島駅まで延伸、②1日4往復とすることで再整理いたしました。

利用者の皆様への周知など準備を早急に進め、令和7年度の早い段階で実施してまいります。

また、岩見沢市を中心市とした南空知定住自立圏形成に向けて策定される共生ビジョンにおいても、地域公共交通の抱える課題を共有し、今後、連携・協力しながら広域的且つ継続的な取組みを行ってまいります。

こうした中、令和5年10月から運行を始めた「栗山町経由、長沼町まで」の市外線「デマンド交通」は、民間の市外路線である高速ゆーばり号の廃止に伴い、令和6年10月から1便増便し、1日5往復としたところです。

本市の公共交通を取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続きますが、今後もできる限り利便性の向上に取り組みしてまいるとともに、関係者と協議しながら、将来にわたる市内外の持続可能な公共交通体系の構築を目指してまいります。

市内の情報格差の解消

しかしながら、同年12月、民間路線の大幅減便により、長沼から札幌へ乗り継ぐための待ち時間が長くなるなど、利用者の皆様にはご不便をおかけすることとなりました。

市がリアルタイムの情報を発信するのに用いるX(旧ツイッター)に加え、パソコンやスマホをあまり利用されない方でも緊急の情報を

取得できるよう、テレビのデータ放送を活用した夕張市の情報提供サービスを令和6年4月に開始したところです。

また、光ファイバー未敷設地域において民間のADSLサービスが終了することとなったため、当該地域において高速回線を導入する際に市から助成する制度を令和6年10月より始め、令和7年度も継続してまいります。

あわせて、主に高齢者を対象としたスマホ教室を令和7年度より開催してまいります。

こうした取組みにより、条件が不利な地域にお住まいの方、高齢の方などでも情報の入手を容易にし、今後二層進展するデジタル社会に市民の皆さんが対応できることを目指してまいります。

▼公園整備

公園は、地域住民の憩いの場となるだけでなく、災害時の避難場所としての役割も担っているものでありますが、人口減少・少子高齢化に伴う利用率の低下や、施設の老朽化といった課題に対し、より魅力的で持続可能な施設とすることを目指し、次の2点について

推進してまいります。

一点目は、限られた資源を有効に活用し公園機能を長期的に維持する目的で、石炭の歴史村公園、平和運動公園、滝の上公園などの維持管理や改修などの経費の縮減と平準化を図るため、当該施設の健全度や危険度などを調査し、施設の長寿命化に関する方針や、経費縮減効果をまとめる「公園施設等長寿命化計画」を策定します。

二点目は「南清水沢地区における公園の整備」です。当該地区における公園整備は従前より市民の皆様からの要望が多かったものでありますが、令和4年度に策定した「夕張市緑の基本計画」に基づき、多世代交流やレクリエーション機能に加え防災機能も備えた公園の整備を検討してまいります。

▼新庁舎の整備

令和4年度から2か年に渡り、夕張市内外の様々な分野の方々から、貴重なご意見をいただき、昨年、「新庁舎建設基本計画」を策定しました。

新しい庁舎の建設にあたっては、

市民の皆様にとってより便利で質の高い行政サービスを提供する場となるよう、窓口業務の効率化やデジタルの導入など検討を進めてまいります。

あわせて、災害発生時には、市民の皆様を安全を最優先に確保し、災害対策本部としての機能強化を図るため、新庁舎における新しい防災体制の構築を検討してまいります。

さらに、まちづくりの中核として、周辺の公園と連携を図り、市民の皆様が気軽に集まれるような空間を生み出すことで、まちのにぎわい創出を目指します。



今後は、この基本計画をもとに具体的な検討をすすめ、その内容を皆様にお伝えしながら、より良い新庁舎の実現に向けて進めてまいります。

▼市道、橋梁の維持

まず、市道の維持管理については、日々の道路確認により補修対応しており、昨年は、鹿の谷常盤線や南清水沢清水ヶ丘住宅線の補修を実施いたしました。今後も至急なものは可及的速やかに、そうでないものは優先順位をつけながら鋭意対応してまいります。

また、冬期間の除雪については、近年各地で発生する突発的な豪雪が本市に発生した場合においても、住民生活への影響を最小限とするよう、除雪体制の維持・確保に努めてまいります。

さらに道路の付属施設である橋梁については、各橋5年に1度の詳細な点検を実施し、その結果をもとに利用状況などを踏まえて「夕張市橋梁長寿命化修繕計画」を改定しながら清水沢橋の架替工事や清水橋などを補修対応してまいります。

しかし、20年後には市で管理し

ている全79橋の内、約8割(62橋)が建設後50年を経過する高齢化橋梁となること、また全橋梁を現在の品質で維持していくには、修繕費が年2億円程度必要となることから、今後策定予定の総合計画にあわせ、住民利用頻度を考慮し、補修が優先されるものを選定し、その管理方法(維持、廃止及び集約化・撤去の手法)について、市道とともに検討してまいります。

▼廃棄物処理

埋立処分地施設に搬入されるごみの量は、本市の人口が減少しているにもかかわらず減ってはいません。

施設に搬入される一般ごみに資源物が混入していることが要因の一つと推測しておりますが、分別のルールが守られていないことは、検討を始めたごみの広域処理など、持続可能な廃棄物処理体制の構築に向けた検討にも影響を与えかねないことから、令和7年度においては、特に一般ごみと資源物の分別方法の周知徹底、啓発に努め、資源化率の向上とごみの減量化につなげてまいります。

2 より良い教育環境を 目指して

▼確かな学力の定着と向上

わかる喜びを実感する授業づくり、主体的に学習に取り組む態度の育成など、小中一貫の教育活動の充実を通し、学びの質を向上させ、確かな学力を身に付ける教育を推進します。

そのため、学習用端末の更新、授業支援ツールの導入など、ICT機器の更なる効果的な活用を図り「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な実現に努め、知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力を伸ばす授業づくりを推進します。

また、タブレット端末を活用した「ゆうばりサポートオンライン塾」の利用促進や学習支援アプリによる家庭学習などの充実に努め、自ら学びに向かう力や確かな学力のより一層の定着と向上を目指します。

▼確かな学力の定着と向上

先行き不透明で複雑化、多様

化するこれからの社会を逞しく生き抜く力を身に付けて欲しいとの思いから、令和6年2月にゆうばり小学校、同年7月と11月には夕張中学校で子どもたちとの対話を実現し、その考えに驚き、感心し、大きな収穫を得たと考えております。

これからも、夕張が大好きな子どもたちと一緒に夕張の未来を考え、語り合い、触れ合える機会を増やし、課題を解決する「ちから」やコミュニケーション能力の二層の向上を目指します。

「まちづくりは、人づくり」であります。将来を担う子どもたちの育成は、大人に課せられた極めて重要な使命と心得え、今後も夕張独自の教育環境づくりを推進してまいります。

▼夕張高校魅力化事業の推進

本市の最高学府である夕張高校は、地域の活力の源泉であり、その存続は将来の夕張に大きな影響を与える存在と考えており、「夕張高校魅力化事業」を市の主要施策と位置付け、これまで公設塾の設置やチャレンジ補助など、夕張高校で挑戦する生徒を後押

しする取組みを進めてまいりました。

令和6年度中に高校魅力化コーディネーターを2名体制としたうえで、令和7年度からは専門家のサポートも受け推進体制を強固にしたうえで、更に高校との連携を密にし、夕張高校ならではの総合的な探究の時間づくりなど、夕張高校の更なる魅力向上に取り組んでまいります。

また、令和5年6月に夕張高校の全国募集が認められたことから、学校側と地域みらい留学の合同説明会に参加するなど全国に向けた募集活動を行ったことにより、令和6年4月に市外から初めて生徒が入学、公設寮での受け入れを始めました。本年4月からは市外から更に生徒が入学してくる予定と伺っております。市外からの生徒受入れは、夕張高校の入学者を増加させるとともに、地元から進学する生徒にとっても新しい人間関係を築く非常に良い機会であると捉えており、今後も拡充してまいりたいと考えております。

このような施策を通じ、地元から夕張高校に進学する生徒も含

めて、夕張高校に通う生徒やそのご家族に、夕張高校を選んでよかったと思っただけよう、今後も地域一体となって夕張高校魅力化事業を推進してまいります。



3 いつまでも健やかに生 きることを目指して

▼健康寿命日本一への取組推進

令和6年度は、健康増進計画『健康ゆうばり21(第2次)』、夕張市自殺対策計画(第2期)、第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき取組みを進めてまいりました。

具体的には「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」を開始し、高血圧ハイリスク者に対す

る医療専門職の家庭訪問などによる状況確認や保健指導、さらには様々な場面で対象者へのフレイルチェックや啓発活動を行ったところ

です。また、市民のがん死亡率が高いことから、がん検診項目に新たに前立腺がん検査、胃がんの原因となるヘリコバクター・ピロリ菌検査等に加え、市民の新たな受診につなげたところです。

令和7年度の新しい取組みとしては、若年層に肥満や高血圧などの生活習慣病予備軍が多くみられることから、自営業など職場で健診を受ける機会がなく、かつ20〜39歳までの若年層を対象とした市民に、健診機会を新たに提供し早期からの予防対策を行うことで健康寿命延伸につなげていきたい、と考えております。



4 市内経済の賑わいを 目指して

▼将来に向けた夕張メロン生 産の基盤づくり

本市の地域経済を支える基幹産業である農業、その基幹品目である「夕張メロン」は、生産者の高齢化や雇用労働力の不足などが課題となつている中、多様な担い手や人材の確保・定着、農業生産基盤の整備や優良農地の確保などに向け、生産者、農業関係機関と三位一体となつて農業振興施策を推進しているところです。

令和7年度は第14次夕張市農業振興計画の最終年度であり、引き続き、農業経営を担う人材の確保や誰にとつても働きやすい環境の整備に努める考えであり、まずは市内若手農業者との意見交換から現状の課題・改善点を探り、関係者と情報共有を図つたうえで方向性を定めてまいりたい、と考えております。

また、十三哩二の沢川排水路の改修など農地の防災・減災を図る取組みなども行つてまいります。

このような取組みを通して、世界に冠たるブランドとして確立された「夕張メロン」を安定的に生産できるような基盤づくりを進めてまいります。

▼市内商工業の活性化

後継者・担い手不足による事業者の閉業や物価高騰の影響による消費の低迷が続いております。これらの課題に対応するため、商工会議所と連携し市内商工業者と協力しながら、物価高騰による生活への下支えを行うため、プレミアムチケット事業を継続し、地域経済の活性化を図つてまいります。また、商工業の発展と密接に関係する地域のコミュニティや賑わいを創出できる企画を実施してまいります。

担い手・人材不足の関係については、市内事業者の担い手・人材不足を解消し幅広い年代の雇用が叶うよう、雇用対策総合支援事業を実施し、商工会議所と連携した支援体制の構築を図っていくとともに、市としても創業支援、資格取得への支援も引き続き実施してまいります。

企業誘致については、新規立地

企業に対する誘致に効果的となる支援策を検討するほか、遊休地となつている事業用地においては、所有企業からの情報を収集した事業用地データベースの活用を継続し、積極的なマッチングができる体制を強化してまいります。

5 財政の再建から新しい 時代を目指して

本市の財政再建は、再生振替特例債を着実に償還することが肝要ですが、令和6年度分の償還を終えたことで残額が約50億円となり、あと2年で償還を終えるというところまでまいりました。

令和7年度においても引き続き着実に再生振替特例債の償還を行うとともに、財政再建後の財政運営を確実なものとするべく、財政収支の推計を適時行い、今後の財政運営を見据え、財政規律遵守を徹底しながら、二歩ずつ財政再建の締めくくりに向けて歩みを進めてまいります。

▼財源確保のためのふるさと 納税推進

夕張市の「ふるさと納税」は、平成19年に制定した「夕張まちづくり寄附条例」に基づき、全国の皆様から寄せられた志のある寄附金であり、その寄附金を「幸福の黄色いハンカチ基金」に積み立て、今後の地域振興に役立てていくものであります。

地元の特産品である「夕張メロン」を返礼品の主力商品としながら、夕張市農協をはじめ多くの地元事業者の皆様などに連携協力をいただいていることに感謝申し上げます。

地域の再生という将来を見据えた様々な事業の貴重な財源となる「ふるさと納税」の確保には、今後更なる取組みが必要となります。

令和7年度においては、これまで進めてきた返礼品開発支援などを継続しながら、ワンストップ特例申請のオンラインでの受け付けを可能にするともに、新たにポータルサイトを追加いたします。

夕張市の地域再生に向けた取

組みを全国の皆様に丁寧に説明するとともに、地元の魅力ある商品を開発して効果的にPRすることで、更なるご支援をいただけるよう取り組んでまいります。



▼市の新しい指針である総合 計画策定の本格着手

再生振替特例債の償還が令和8年度末で完了することで、財政再建を最優先としてきた夕張市は新しい段階を迎えることとなります。

私は2期目の市政を始める所信表明において、「まちづくり、産業、教育、福祉などを包含した総合的な計画を策定し、新しい市の指針にしたい」と述べたところであり、令和6年度においては市の個

別計画の洗い出しとチェック、懸案事項のローリングや他自治体の総合計画の研究などの準備作業を行ってまいりました。

令和7年度は、2か年にわたる計画策定作業の初年度と位置づけ、まずは市民アンケートの実施と内容精査、懸案事項を含めた具体的施策の検討などに取り組んでまいります。

▼行政執行体制の確立

これまで様々な施策を述べてまいりましたが、この施策を具体的に実行に移していくのは市の職員です。一方、ここ数年の国内情勢に鑑みると、ほぼ全ての産業において人手不足が顕著となっており、特に公務員離れが急速に進んでおり、本市においても職員の採用が容易ではない状況となっております。

引き続き、情報収集に努めるとともに、採用試験の時期、選考の方法、PRの手法など様々な検討を行い、市の将来を担っていく人材の確保に努めてまいります。

あわせて、再生振替特例償還完了を見据え、現在5%削減となつている給料の削減解消など職

員待遇の改善に向け、国、北海道との協議を進めてまいります。

また、職員のモチベーションを高め、それを維持していくため、従前の派遣研修やオンライン研修を推進するとともに、令和7年度については職員の管理・育成を担う管理職を対象とした研修を重点的に行い、その効果を庁内全体に波及させたいと考えております。

さらに、DX、デジタル技術を活用した、業務の効率化と市民の利便性を高めるための手法について検討してまいります。

6 令和7年度予算編成にあたって

平成29年3月に総務大臣より同意を得た「財政再生計画の抜本の見直し」後、9年目にあたる予算編成にあたっては、限られた財源の中で、引き続き経費の全般について適正化を図り、着実に財政再建を推進するとともに、国の進める施策や近年の物価高騰などに対応しつつ、地域の再生に向けた効果的な政策展開を図る観点からとりまとめを行い、財政再

生計画の変更を行ったうえで、予算に計上したところであります。

その結果、令和7年度の一般会計予算規模は、変更前の財政再生計画を12億円程度上回る104億488万8千円となつたところであります。

一般会計予算に計上した事務事業のうち、主なものについて申し上げます。

まず、財政再建後の安心と希望のまちづくりのための経費として、左記などを計上したところであります。

- ・(仮称)夕張市総合計画策定のための経費
 - ・都市公園の再編整備に係る経費
 - ・りすたおよび体育施設の予約をデジタル化する経費
- 次に、安全安心な市民生活に向けた経費として、左記などを計上したところであります。
- ・高齢者向けスマホ教室の実施のための経費
 - ・公共交通を南空知圏域で守る仕組みのための経費

- ・拠点複合施設りすたの無線LAN環境改善のための経費
- ・葬斎苑の今後を検討するための施設劣化診断の経費



- ・次に、持続可能な経済の体制づくりの経費として、これまで取り組んできた、メロン生産や市内商工業者への支援策に加えて、左記などを計上したところであります。
- ・雇用対策総合窓口の設置に係る経費

- ・次に、子育てと教育環境の充実のための経費として、左記などを計上したところであります。
- ・小中学生の学習に欠かせないタブレット端末を更新する経

費

- ・文化スポーツセンターの照明設備改善に係る経費
- ・1か月児健康診査の公費負担に係る経費
- ・不妊治療等の助成に係る経費

次に、健康寿命日本へ向けた経費として、左記などを計上したところであります。

- ・病気の重症化防止のため若年者層の集団健診を実施するための経費
- ・带状疱疹ワクチン定期接種に係る経費

次に、特別会計について申し上げます。

各特別会計につきましては、それぞれの制度に基づく事業経費を、収支の均衡が図られるよう財源を考慮しながら、予算編成を行ったところであります。

また、水道事業会計および公共下水道事業会計につきましては、厳しい経営状況が続きますが、持続可能な事業運営に向けて、経費削減や収納対策の徹底を図りながら、施設の適切な維持管理に努

めてまいります。

以上、令和7年度市政執行方針について申し上げます。

私の2期目の任期も残すところ2年となりました。

本任期中に市長として行ってきた様々な施策を成果として「収穫」し、市民皆様にお返しすることができるよう、令和7年度においても皆様の声を聴き、丁寧な説明を行いながら事業に邁進してまいります。

また、先に述べましたが、再生振替特別償還完了まであと2年を残すのみとなり、財政再生団体脱却後を視野に入れ、その準備を進める段階となりました。

公共施設の抜本的な修繕など、財政の再建を優先するために先延ばしにしていた事業にも着手する必要がある一方、財政再生団体であった夕張市であるからこそ、二度とそのような事態にならないよう厳格な財政運営も、これまで同様求められるところであり、そのことを改めて皆様にお約束し、令和7年度市政執行方針の結びといたします。

教育行政執行方針

変化が激しく、予測が難しいこれからの時代、子どもたちには自分のよさを生かし、多様な他者と協働しながら、持続可能な社会の創り手となることができるよう、その学びを支えていくことが求められています。

我がまちの宝である子どもたちの育成は、未来を創造する大きな使命であり、幼児期から高校卒業まで切れ目のない支援を通し、子どもたちがこれからの社会で活躍

するために必要な資質・能力を身に付けていくよう様々な働きかけを行っていくことが重要です。

また、人生100年時代を見据え、市民一人ひとりのウェルビーイングと地域全体のウェルビーイングを目指した、生涯にわたって主体的に学び続けることができる環境の創出にも取り組んでいかなければなりません。

令和7年度の教育行政は、以上の基本的な考え方を踏まえ、「夕張市教育大綱」の基本理念および基本目標に基づき、学びの質を高める学校教育の推進と心豊かな



1 学校教育の推進

市民生活を実現する社会教育の取組みを次のとおり推進してまいります。

▼小中一貫教育の推進と「つなぐ学び」の充実

小中一貫教育の推進は、9年間を通して児童生徒一人ひとりの学びを支え、可能性を伸ばし、誰一人取り残すことのない教育の実現を目指す重要な取組みです。

「ふるさと夕張に誇りを持ち、他者と協働しながら学びに向かい、新たな価値を創造する生徒」を中学校卒業時の『目指す15歳の姿』としてイメージし、小中一貫した教育活動を展開してまいります。

主な取組みとしては、9年間の教育課程の編成、小中合同研修会の開催をはじめ、乗り入れ授業、交流行事の実施、生活規律や体力向上策、特別支援教育の連携強化など、「夕張市小中一貫教育推進委員会」各部署の活発な活動を通

し、2年目を迎えた小中一貫教育の更なる充実を目指します。

こうした義務教育9年間の一貫した学びを核に、幼児教育の段階から高校卒業までを「つなぐ学び」の実現も重要です。

生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児期の教育の重要性を踏まえ、認定こども園・各保育園とゆうばり小学校との連携・協働による「架け橋期」の教育の充実を図るとともに、夕張高校、夕張高等養護学校との連携についても、児童生徒同士の交流や教師間による情報共有並びに授業参観や職員研修における相互訪問など積極的に行ってまいります。

また、「あつやトーク」の実施など、小中学生がまちづくりや地域の過去・現在・未来を学び合う「小中高一貫ふるさとキャリア教育」を引き続き推進いたします。

こうして確かな学力と豊かな心、健やかな体を身に付け、固い絆で結ばれた15歳の中学卒業生の多くが、「日本の屋台骨を支える人財」として夕張高校から輩出されていくよう、小中一貫教育並びに「つなぐ学び」の充実に取り組んでまいります。

▼確かな学力を身に付ける 教育の推進

本市の児童生徒の学力は近年の全国調査において、小学校では平均正答率が全国を上回る、中学校でも全国・全道平均との差がなくなる学年があるなど、これまでの取組みの成果が表れてきています。

今後、知識・技能の習得や思考力、判断力、表現力、情報活用能力の育成、主体的に学習に取り組む態度の育成など確かな学力を身に付ける教育の推進を図ります。

具体的には、「ゆうばりつ」、学び育成プラン」の実践や9年間を通じた指導計画の作成、系統性のある授業スタイルや学習規律を確立させるとともに、タブレット端末の更新、授業支援ツールの導入などICT機器の効果的な活用による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に努めます。

これらの取組みを通し、児童生徒の知的好奇心を喚起して、できる喜び、わかる楽しさを実感する授業づくりを推進するなど学び

の質の向上を図ります。

加えて、学習支援アプリによる個別学習や「ゆうばりサポートオンライン塾」の利用促進など家庭での学習の充実に努め、自ら学びに向かう力や確かな学力の一層の向上と定着を目指します。

さらに、オンラインによる授業配信や校内教育支援センター（シェアールサポートルーム）の設置を通し、教室に入れない、あるいは登校できない児童生徒の学びの場を確保してまいります。

本市では小中高一貫マンツーマンオンライン英会話授業の実施や英語教室の設置を通し、英会話並びに英語力の向上に努め、国際理解教育の充実やグローバル人材の育成、夕張高校卒業後の進路選択の拡充など、特色ある英語教育を実践してまいりました。これまでの成果と課題を踏まえ、今後より効果的な取組みとなるよう改善を図りながら実施してまいります。

一方、児童生徒が確かな学力を身に付けていくためには、授業の工夫改善など教師の指導力が極めて重要です。そのため、「新たな研修制度」や「北海道における教

員育成指標」を踏まえ、小中一貫教育における合同研修の充実を図るほか、オンライン研修や研修機関が行う講座・講習などへの積極的な参加を促し、実践的指導力や専門性の向上などに主体的に取り組んでいくよう努めてまいります。



▼豊かな人間性を身に付ける 教育の推進

本市の子どもたちは、「純粋で素直である」といわれています。このことを大切にしながら、「ゆうばりつ」、豊かな心と健やかな体育成プラン」に基づき、多様性を尊重する態度や他者を思いやる心、自己肯定感などを育み、心豊かで社会に適應する協調性を持った「ゆ

うばりつ」の育成に努めてまいります。

このため、児童生徒が、自らの個性や可能性などを自発的・主体的に発達させていくことを支える「発達支持的生徒指導」を中心に、心理的安全性の高い親和的な集団作りを推進してまいります。

具体的には、「QUTテスト」を活かした学級集団づくり、「ピア・サポート」を取り入れた教育活動による絆づくり、「SOS」の出し方に関する教育」による援助希求的態度の育成、いじめ防止のための児童生徒の主体的な取組みなどを組織的に実践してまいります。

さらに、児童生徒の実態や生活習慣の改善などの小中間の交流、「ピア・サポート」による小中合同の絆づくり集会の開催など、9年間を通じた豊かな心の育成の充実を図ります。

また、不登校児童生徒支援のための、教育支援センター（適応指導教室）の設置へ向けた準備を継続するほか、スクールソーシャルワーカー（SSW）を導入し、家庭訪問や関係機関との連携の仲介を担ってもらうなど、問題を抱える児童生徒に対する指導助言および校

内体制づくりなどの支援の充実を目指します。

▼健やかな体を育む教育の 推進

本市の子どもたちの体力・運動能力は、毎年の全国調査から年度ごとに違いがありますが、傾向として筋力や瞬発力を必要とする種目の数値が高く、走力、持久力に課題があると分析しております。

そのため今年度も、体育の授業における補強運動の実践や体力・運動能力の向上に励む活動を自ら進んで実践できる環境の設定、新体力テストの全学年実施などに取り組み、課題の克服に努めてまいります。

また、感染症や傷病の予防、栄養バランスの指導、交通安全教室や水難防止教室、救命講習の開催などを通じ、健康で安全な生活への主体的な実践意欲の向上を図る健康教育を充実してまいります。

さらに、小中間で新体力テストの合同実施や健康・安全教育の連携など、健やかな体の育成においても小中一貫教育を進めます。

▼特別支援教育の充実

特別支援教育は、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導や支援が必要であり、学校間などの接続を重視する切れ目のない支援を行うていくことが大切です。

今年度は、そのための重要なツールである「ゆうばりっこ未来ファイル」をより活用しやすいように改訂いたしました。今後もこのファイルの作成と活用を通し、各段階での支援や引継ぎの充実を図るなど長期的な視点で支援を行っていく必要があります。

そのためには、就学説明会の実施をはじめ、教育委員会および学校と本人・保護者との丁寧なコミュニケーション、夕張高等養護学校や夕張市特別支援教育連携協議会、児童相談所、保健・福祉・医療など関係機関などとの連携充実に努めてまいります。

また、特別支援学級担当教諭の専門性向上のため、指導・支援に係る資料収集や研修の機会の充実を図ってまいります。

▼安全・安心な教育環境の整備

児童生徒が、目標に向かい毎日の勉学に一生懸命励んでいくためには、安全・安心な教育環境の整備がなにより重要です。

そのため昨年度は、夏場の暑さ対策として関係各位のご理解とご協力により、小中学校の主な教室に冷房設備を設置し、快適で安心な学習環境を整備いたしました。

今年度も、校舎、校地および施設設備の保守点検や通学路の危険個所の把握など、子どもたちの安全・安心な教育環境を守ってまいります。

また、保護者の経費負担軽減のため、学校給食費は現状を維持し食材などの値上げによる差額分の助成を継続してまいります。

▼信頼される学校づくりと家庭、地域との連携

地域に開かれ信頼される学校づくりのためには、学校と家庭・地域が教育目標や課題を共有し、双方向での情報交流を活発化させるなど、共に協働して教育活

動に取り組んでいくことが大切です。

夕張市学校運営協議会は「家庭学習強調週間」や「夕張クリーンデー」など特色ある取組みが定着し、地域と学校をつなぐ大きな役割を有しております。今年度も活動の充実を図るとともに、地域学校協働本部や市内企業、NPO法人、官公庁および市と包括連携協定を結んだ企業などの支援、協力を得て、体験型、課題探究型の学習活動に取り組んでまいります。

今日、予測が難しい社会の中で、学校・家庭・地域社会および行政機関などが一体となって子どもたちの教育に取り組んでいくことが強く求められています。

本市では市民の皆さんが家族ぐるみ、地域ぐるみで「教育」を考える、そんな機会にしてほしいと願い、11月1日を「夕張市教育の日」として制定しております。

今年度も、この日を中心とした一定の期間内に小中学校や教育委員会が主催する関連行事を実施します。年間を通して実施する小中学校の「地域参観日」も含め、様々な行事などにつきましては、

多くの市民の皆さんに日頃の小学生の学びをご覧いただきたく、その開催期日の周知に努めてまいります。

これらの活動を通して、地域を挙げて教育への関心が高まることを期待しております。

さらに、教職員の服務規律の保持や児童生徒に寄り添った指導・支援の展開のため、教職員の意識の高揚を図る学校を挙げた取組みの充実を目指します。

「信頼される学校」づくり、「地域とともにある学校」づくりに向け、校長のリーダーシップのもと、学校と家庭・地域・行政が揺るぎない信頼関係を構築し、地域の風が行き交う学校づくりを推進してまいります。

▼教職員の働きやすい環境の構築

教職員の時間外勤務を削減し、授業の準備や児童生徒と向き合う時間を確保するなど教師本来の職務に専念できる環境の整備については、「夕張市アクションプラン」に基づき部活動休養日の完全実施や定時退勤日、学校閉庁日の実施などに取り組んでおります。

引き続き「校務支援システム」による勤務時間の管理や児童生徒に係る学籍・出欠など諸表簿のデータ化、教職員間の事務情報や会議資料などのペーパーレス化、行事などのスケジュール管理など、時間外勤務の縮減を図る働きやすい環境の構築に努めます。

また、中学校運動部活動の土日の地域移行については、実施に向けた検討、協議を関係者、関係機関などと継続して行なってまいります。

2 社会教育の推進

▼人と人、地域と地域をつなぐ生涯学習の振興

人生100年時代といわれる現代社会において、子どもから大人まで多様な市民が主体的に学べる生涯学習の実践など、潤いある生活実現のための社会教育事業の推進は極めて重要です。

また、郷土の文化や芸能を保護し、歴史を重んじ愛する市民の皆

さんの活動が、持続可能なまちづくりに不可欠です。

このため、生涯学習活動の企画・展開、芸術文化作品などの展示・鑑賞など、オープン後、満5年が経過した拠点複合施設りすたを活動の中心地として、引き続き実施してまいります。

具体的には、「未来を創るりすた市民学習講座」、「もも倶楽部」、「朝活キッズ」、「雪月花展」、「市民文化祭」、「実践英会話教室」、夕張市の貴重なコレクションを展示する「旧夕張市美術館収蔵作品展」の開催、「ゆうばりつ子ひろば」を活用した行事の企画などこれまで行ってきた事業を継続して開催するなど、市民の学びの場、集いの場を積極的に提供してまいります。

このほかには、65回目を迎える「夕張市音楽発表会」の開催など、多様で幅広い市民層が参加していただけ環境づくりにも努め、各種事業を展開してまいります。

次に、読書活動の推進につきましては、「りすた図書館」を活用した「ゆうばり図書まつり」の企画や道立図書館事業である小学生対象の「ブックフェスティバル」の開

催など、幼児から高齢者まで市民の皆さんの読書に親しむ環境づくりを進めます。

▼体育・スポーツ活動の振興

多くの市民の皆さんが、運動に親しみ、健康の保持増進や生きがいを実感する機会の充実を図るため、運動や心身の健康に係る行事などの開催をはじめ、体育施設の整備やその施設の利用促進など、地域に密着した体育・スポーツ活動に取り組んでいくことが必要です。

そのため、総合型地域スポーツクラブに対してのサポートをこれまで同様に行っていくとともに、利用者の利便性の向上や安全かつ快適な利用ができるように、スポーツ関連施設の維持や管理に必要な予算の確保と執行に努めてまいります。

▼石炭博物館模擬坑道について

石炭博物館は、本市における最大の文化・観光施設の一つであり、「日本遺産」である「炭鉄港」を構成する重要な学びの場でもあります。その中核である模擬坑道の復旧と再開は本市にとって大きな課題でありました。

この度、平成31年4月の火災発生後、再開へ向けて行ってきた坑道内復旧工事が完了し、本年4月の石炭博物館オープンと共に、模擬坑道の観覧を開始いたします。

これまで再開を待ちわびる多くの関係者、市民の皆様には、多大なご心配をおかけして御りましたが、おかげをもちまして、7年ぶりに模擬坑道の観覧が可能となりました。

この間、文化庁、北海道教育委員会、学識経験者の方々など多くの関係者の皆様のご指導、ご支援を頂くとともに、全国の皆様からも、多大なご支援、ご厚情をお寄せ頂きました。改めまして、心から感謝申し上げます。

今後は、火災の教訓を活かし、防災対策に万全を期するとともに

に、指定管理者と連携を図りながら、来館者の皆様には安全・安心な坑道見学および炭鉄港の学びの場となるよう努めてまいります。

全国唯一の観覧坑道であることを踏まえ、地域内外の皆様へ、価値を体感していただき、近代化を推し進めた炭鉱の迫力や夕張の原点を感じ取っていただければ幸いです。

多くの皆様のご来館をお待ちしております。



以上、本市における現状や様々な課題を踏まえ、令和7年度の教育行政執行方針を述べさせていただきます。

未来を担う子どもたちには、できる喜び、分かる楽しさを実感す

る、笑顔あふれる学びの実現を通して、新たな時代を切り開く力を身に付けていくよう全力で取り組んでまいります。

また、社会教育活動においても拠点複合施設りすたなどにおける賑わいのある各種行事の開催など、多様な市民の皆さんの生き甲斐や心豊かな生活のため、生涯学習事業などをしっかりと実施してまいります。

「課題先進都市」といわれ、厳しい環境におかれている本市ではありますが、財政再生に係る再生振替特例債の償還は残り2年となりました。

「まちづくり」は「人づくり」でもあります。財政再生団体脱却後を見据えながら、今後も本市の教育行政を着実に推進してまいります。

市民の皆様、市議会の皆様には、一層のご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます、今年度の教育行政執行方針といたします。

宮前町浴場の閉鎖について

宮前町浴場は、令和7年第1回定例市議会において、共同浴場設置条例改正が可決され、令和7年8月31日(日)をもって閉鎖いたします。

閉鎖の理由

- ① 公衆衛生を維持する施設としての役割を終えた
- ② 施設の老朽化(地下貯蔵タンクの更新が必要など)
- ③ 運営経費の増加(収支が悪化の一途)

これまで、長らく宮前町浴場をご利用いただきまして、
ありがとうございました。

市営浴場の料金改定について

北海道が定める公衆浴場入浴料金上限額の改定に伴い、4月1日から市営浴場の入浴料金を改定します。

利用者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

●対象施設 宮前町浴場・真谷地浴場・清陵浴場

●改定後の料金

区 分		入浴料金(改定後)	入浴料金(改定前)
1回券	大人	500円	490円
回数券	大人	2,850円	2,750円

※今回の料金改定に伴い、大人490円の入浴券をお持ちの方は、
差額分(10円券)を購入して合わせてお使いください。

市環境生活係 TEL 52-3108



○夕張市財政再生計画の変更 (令和6年度第7次および令和7年度第1次(3月))の内容

総務大臣あてに協議を行った「夕張市財政再生計画の変更<令和6年度第7次および令和7年度第1次>」について、総務大臣から同意が得られました。今回の計画変更による財政再生計画期間の変更はありません。同意が得られた変更の主な内容は以下のとおりです。

《財政再生計画の変更内容》

(1) 令和6年度第7次

＜一般会計＞ 変更総額 83,871千円

(単位：千円)

変更する内容	増減額
本年度の退職者について、退職手当支給条例に基づき退職手当を支給するための経費	50,987
ふるさと納税により受領した寄附金を幸福の黄色いハンカチ基金へ積み立てる経費	197,371
追加交付のあった普通交付税の一部を減債基金へ積み立てる経費	23,206
総合行政システムや選挙人名簿管理システム、その他業務システムの改修業務を来年度移行に延期したことなどによる、システム改修に係る経費の減額	△183,907
市道の除雪に要する経費	18,114
中学校の教師用教科書および指導書を更新するための経費	2,850
公債費のうち利子償還分について、当初予算に過大に計上したことによる減額	△31,933
ほか 7,183千円 計	83,871

なお、上記歳出の財源として、国・道からの交付金、地方債、寄附金などを充当しています。

(2) 令和7年度第1次

＜一般会計＞ 変更総額 1,259,419千円

(単位：千円)

変更する内容	増減額
会計年度任用職員に係る人件費	209,711
寄附者への特産品送付などふるさと納税に係る事務経費	109,228
総合行政システムなどの標準化移行に係る経費	56,089
市外生徒受入れに必要な公設寮の運営など夕張高校魅力化事業に係る経費	52,276
市外線デマンドバスの運行をはじめとした市内公共交通維持に要する経費	77,516
認定こども園などに対する施設型給付に要する経費	46,649
公営企業会計の安定した運営のため、水道事業会計および下水道事業会計へ繰出しを行う経費	224,143
橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁架替工事などの経費	130,998
市営住宅の管理業務委託に係る経費	116,731
市営住宅長寿命化計画に基づく老朽住宅の除却工事に係る経費	68,170
文化スポーツセンターなど体育施設の管理業務委託に係る経費	50,530
ほか 117,378千円 計	1,259,419

なお、上記歳出の財源として、国・道からの交付金、幸福の黄色いハンカチ基金などからの繰入金、地方債などを充当しています。

○令和6年度3月補正予算の内容

《令和6年度予算の補正を行った会計と補正予算額》

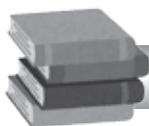
令和7年3月に総務大臣の同意が得られた「夕張市財政再生計画の変更（令和6年度第7次）」に基づき、一般会計および特別会計について予算の補正を行いました。

(単位：千円)

会計名	補正の内容	補正額	補正後予算額
一般会計	計画変更で計上した各事業経費	83,871	10,726,418
国民健康保険事業会計	令和5年度実績に伴う道支出金の還付に係る経費	474	1,152,389
介護保険事業会計	システム改修に係る経費の減額	△51,405	1,838,198
後期高齢者医療事業会計	システム改修に係る経費の減額	△11,031	228,659
水道事業会計	水道事業費の増額による補正	1,700	464,432
下水道事業会計	下水道事業費の増額による補正	3,014	255,409

<問合せ先> 市財政係 ☎52-3122

ほっとひととき
本とひととき



新着図書のご紹介

『ららら星のかなた』 谷川俊太郎×伊藤比呂美/著 中央公論新社



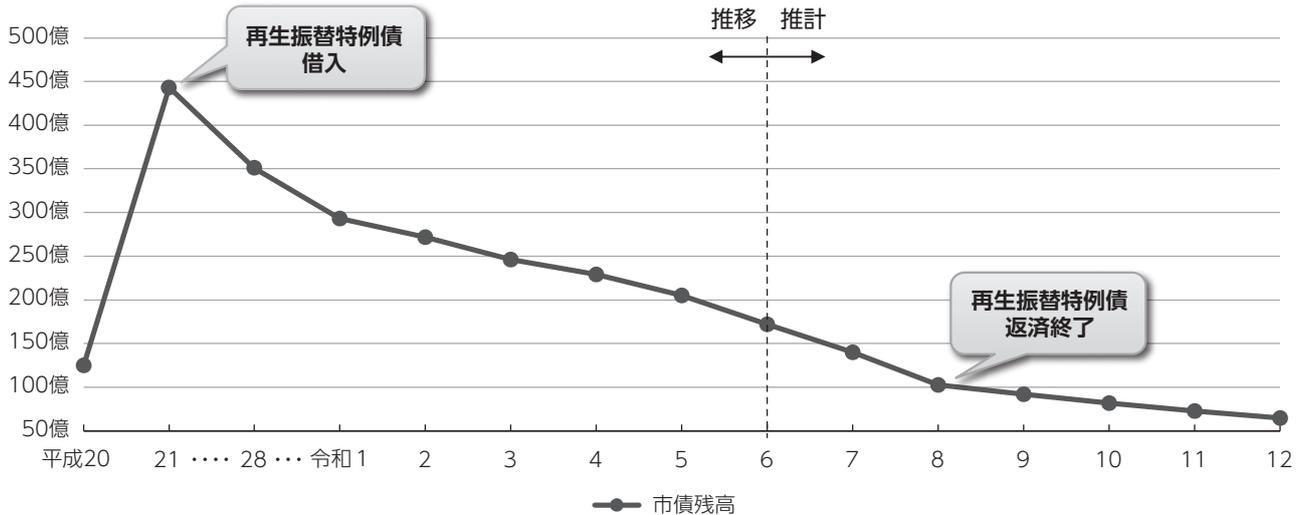
詩人・伊藤比呂美さんが、詩人・谷川俊太郎さんに、聞きたかったことすべて聞いたという対談集。一人暮らしの食事や体のことについて。出会った人たち、親しかった人たちについて。谷川さんはタメ口をききながら同時代のことを話せる相手がいなくなり、「つまらない」と言う。そして、「詩とことば」の章ではそれぞれの創作への向き合い方などを語り合う。90代と60代、二人の遠慮のない掛け合いが興味深い1冊である。

☆新しく入った本

- ・ドヴォルザークに染まるころ(町田そのこ) ・その時鐘は鳴り響く(宇佐美まこと) ・憧れ写楽(谷津矢車)
- ・一場の夢と消え(松井今朝子) ・夜露がたり(砂原浩太郎) ・おきざりにした悲しみは(原田宗典)
- ・地図なき山(角幡唯介) ・対馬の海に沈む(窪田新之助) ・時間デトックス(吉武麻子)
- ・絵本のことば詩のことば(内田麟太郎)

問合せ先 りすた図書館 ☎57-7583

市債残高の推移・推計



本市の公債費のうち、約70%が平成21年度に借り入れた再生振替特例債の元金と利子の返済金であり、その影響により、市の歳出に占める公債費の割合が高くなっています。

再生振替特例債の返済は令和9年3月(令和8年度)をもって終了となります。

財政再生計画との比較

12億5,941万9千円の増額の計画変更について、2月27日の議決を経て3月4日に総務大臣の同意を得ました。

【歳入】

区分	令和7年度	対計画増減
1 地方税	8億6,792万円	1億6,497万円
2 地方譲与税	5,290万円	△451万円
3 地方交付税	51億7,760万円	1億3,772万円
普通交付税	36億8,800万円	1,134万円
特別交付税	14億8,960万円	1億2,638万円
4 国道支出金	16億4,001万円	1億5,415万円
国庫支出金	11億7,828万円	2億2,077万円
道支出金	4億6,173万円	△6,662万円
5 繰入金	16億1,811万円	8億1,936万円
6 地方債	2億3,510万円	4,470万円
7 その他	8億1,325万円	△5,697万円
地方消費税交付金	1億9,190万円	969万円
分担金負担金	2,672万円	△630万円
使用料手数料	3億7,382万円	△4,797万円
財産収入	4,142万円	△2,267万円
諸収入ほか	1億7,939万円	1,028万円
合計	104億489万円	12億5,942万円

【歳出】

区分	令和7年度	対計画増減
1 人件費	13億7,020万円	1億6,284万円
2 物件費	18億5,677万円	10億7,529万円
3 維持補修費	3億7,316万円	△2,847万円
4 扶助費	14億6,339万円	△7,962万円
5 建設事業費	3億1,221万円	3,933万円
普通建設補助	2億3,278万円	△1,187万円
普通建設単独	7,943万円	5,120万円
災害復旧補助	0万円	0万円
災害復旧単独	0万円	0万円
6 公債費	36億188万円	△1億2,838万円
起債元利償還金	10億4,343万円	△1億2,838万円
再生振替特例債	25億5,845万円	0万円
7 繰出金	6億6,764万円	△1億8,219万円
8 その他	7億5,964万円	4億62万円
補助費等	5億9,115万円	3億4,434万円
積立金	1億4,705万円	4,772万円
出資金・貸付金	144万円	△144万円
予備費	2,000万円	1,000万円
合計	104億489万円	12億5,942万円

特別会計の内訳

会計名	令和7年度予算	前年度比
国民健康保険事業	11億718万円	△ 3.8%
市場事業	1万円	0%
介護保険事業	15億9,991万円	△ 9.9%
後期高齢者医療事業	2億1,615万円	△ 9.8%

当初予算の詳細はこちら

右のQRコードから予算書などをご覧ください。

問合せ先 市財政係 ☎52-3122



企業会計の内訳

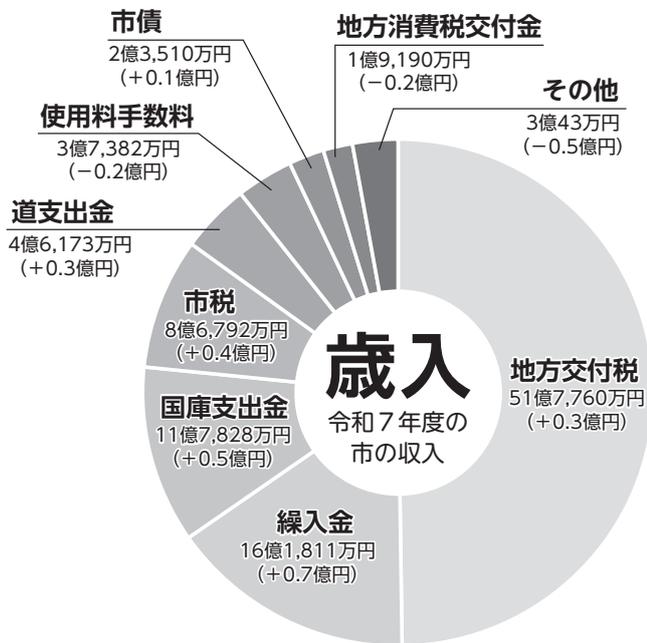
会計名	収支区分	令和7年度予算	前年度比
水道事業	収益的	収入	3億7,720万円 △ 5.7%
		支出	4億2,181万円 △ 7.8%
	資本的	収入	58万円 2.3%
		支出	1億2,096万円 △ 12.6%
下水道事業	収益的	収入	2億4,155万円 △ 2.7%
		支出	2億4,816万円 △ 1.7%
	資本的	収入	350万円 △ 91.0%
		支出	7,090万円 △ 33.2%

令和7年度 一般会計当初予算

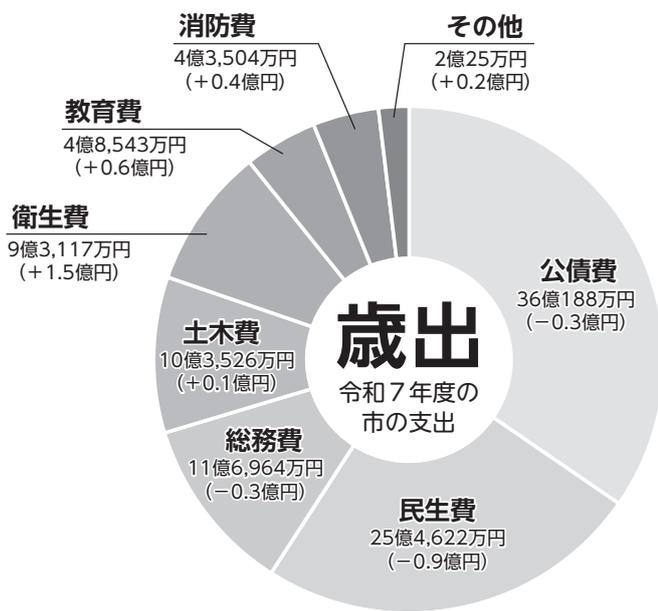
104億489万円

※市民1人あたり 171万486円

前年度比 1億4,322万円増



- **市税**
…市民税、固定資産税、軽自動車税など
- **国庫支出金**
…特定の目的を達成するために国から市へ交付
- **地方交付税**
…市の財政状況に応じて国から配分
- **道支出金**
…特定の目的を達成するために道から市へ交付
- **繰入金**
…各種基金(貯金)から一般会計へ繰り入れるお金
- **地方消費税交付金**
…地方消費税の一部。人口に応じて道から市へ交付
- **市債**
…事業を行うために市が国などから借り入れるお金



- **総務費**
…情報システム、徴税、選挙、財務事務などの経費
- **民生費**
…障がい者や高齢者に対する福祉、子育て支援のための経費
- **衛生費**
…健康で衛生的な生活環境を保つための経費
- **土木費**
…道路、橋、河川、公園の整備、維持管理などまちづくりのための経費
- **消防費**
…市民の安全を守る消防・防災活動のための経費
- **教育費**
…学校教育や生涯学習の充実、スポーツなどの振興のための経費
- **公債費**
…建設事業などを行うために借り入れたお金を返済するための経費

令和7年度予算の総括

令和7年度予算は、財政再生計画の実質16年目であり、財政再建計画からは通算実質19年目となります。

限られた財源の中で、物価高騰への対応や地域の再生に向けた効果的な政策展開を図るための予算編成となっています。

主には、持続可能な経済の体制づくりのための雇用対策総合窓口の設置や、子育てと教育環境の充実のための小中学生の学習用タブレット端末の更新、さらに健康寿命日本一へ向けた若年者層の集団健診などを実施します。

再生振替特例債の償還も残すところ2年となり、財政再建の締めくりに向け着実に歩みを進めます。

商工費

309万5千円

雇用対策総合支援事業
【新規】

市内雇用対策のための総合窓口の設置や事業者雇用支援を行います。

問合せ先
市商工観光係(☎52-3128)

土木費

1億3,608万2千円

橋梁長寿命化計画事業
(橋梁点検・補修) 【継続】

市の長寿命化計画に基づき清水沢橋の架替などを行います。

問合せ先
市土木係(☎52-3159)

土木費

2億8,882万3千円

市営住宅再編事業
【継続】

老朽化した市営住宅の整備と将来に向けたコンパクトなまちづくりを推進するための住環境整備を行います。

問合せ先
市建築住宅係(☎52-3119)

土木費

1,460万8千円

都市公園長寿命化計画策定
【新規】

都市公園の再編のための都市公園施設長寿命化計画を策定します。

問合せ先
市都市計画係(☎57-7058)

教育費

298万6千円

小中高連携事業
【継続】

小中高で一貫した英語教育を推進するためのオンライン英会話教育を行います。

問合せ先
市学校教育係(☎57-7581)

教育費

4,319万7千円

スクールバス運営事業
【継続】

児童・生徒の安全安心な通学手段の確保のためのスクールバス運行委託を行います。

問合せ先
市学校教育係(☎57-7581)

教育費

3,480万1千円

小中学校タブレット端末更新
【新規】

小中学校の学習用タブレットや中学校のネットワーク機器を更新します。

問合せ先
市学校教育係(☎57-7581)

教育費

360万8千円

文化スポーツセンター照明改善
【新規】

文化スポーツセンターの照明設備を改善するための設計を行います。

問合せ先
市社会教育係(☎57-7711)

令和7年度に実施する主な事業

総務費 **150万円**

ふるさと納税返礼品開発促進事業
【継続】

.....

市内事業者が取り組むふるさと納税返礼品開発経費に対し補助を行います。

問合せ先
市地域振興係(☎52-3141)

総務費 **5,477万6千円**

夕張高校魅力化事業
【継続】

.....

公設塾の運営や市外生徒受入のための寮の運営、高校や生徒に対する補助を行います。

問合せ先
市地域振興係(☎52-3141)

総務費 **426万6千円**

総合計画策定
【新規】

.....

市の新しい指針となる総合計画を策定します。

問合せ先
市企画係(☎52-3170)

総務費 **14万円**

スマホ教室開催
【新規】

.....

高齢者向けのスマホ教室を開催します。

問合せ先
市情報管理係(☎52-3140)

総務費 **465万7千円**

ふるさと納税ポータルサイト追加
【新規】

.....

ふるさと納税ポータルサイトの追加やワンストップ特例申請管理システムを導入します。

問合せ先
市地域振興係(☎52-3141)

民生費 **1億27万9千円**

交通問題対策
【継続】

.....

地域の公共交通を維持するための運行事業者補助を行います。

問合せ先
市地域振興係(☎52-3141)

衛生費 **295万9千円**

若年層健診
【新規】

.....

20歳から39歳までの若年層に対する健康診査を実施します。

問合せ先
市保健係(☎52-3106)

衛生費 **829万4千円**

葬斎苑劣化診断
【新規】

.....

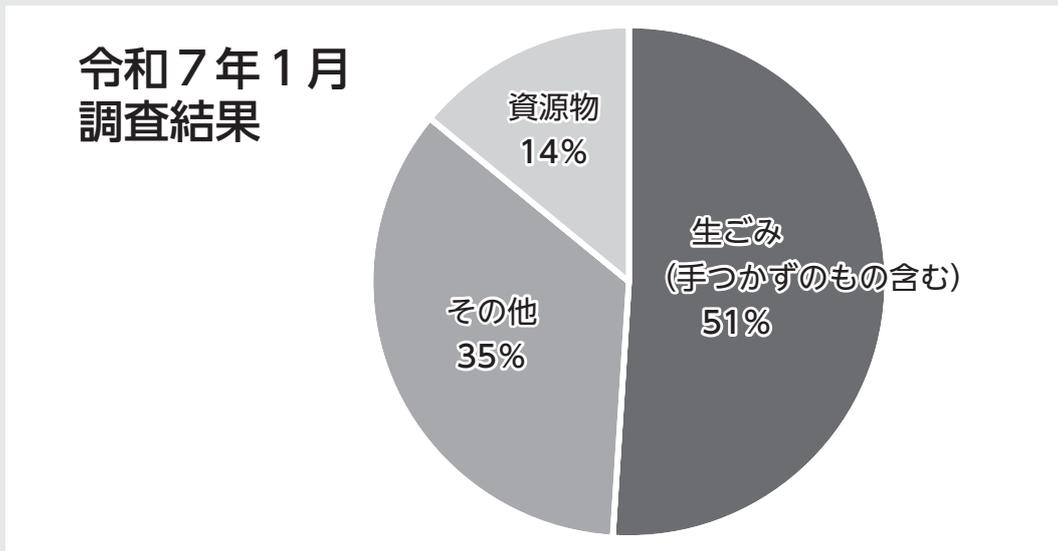
葬斎苑の在り方を検討するための施設劣化診断を実施します。

問合せ先
市環境生活係(☎52-3108)

ごみ組成調査結果・分別のお願いについて

夕張市では、ごみの減量化に向けたデータを集めるため、令和6年12月と令和7年1月に一般ごみの中身を調べる調査を実施しました。

結果は以下の円グラフのとおり、約50%が生ごみ(手つかずのものを含みます)であり、資源物が約14%混入していました。



生ごみや資源物を減らすには、分別の徹底が必要です!

例) 生ごみは水を切ることで量・臭いが減少します!

資源物は資源物として出せば無料です!

※ごみ分別辞典を参照いただき、種類ごとに内容物、付着物を洗い出し、乾かして出すようにお願いします。

分別の徹底は①ごみ出し量の減少によるごみ出し負担の減少②ごみ処分場の延命化につながりますので、ご協力をお願いします!

リサイクルコーナーを正しく利用しましょう

無料回収対象品は【電池・蛍光管・電球・雑誌・本・新聞紙・小型家電・古着】のみとなり、それ以外は不法投棄となりますが、対象外の投棄が続いています。

不法投棄は法律により懲役または罰金が科せられます。

利用者の皆様におかれましては、正しく利用していただくようにお願いします。

今後も、このような状況が続く場合、市ではリサイクルコーナーの廃止を含む対応を検討せざるを得ません。

市環境生活係 ☎52-3108

GW期間中のごみ収集のお知らせ

GW(ゴールデンウィーク期間中)のごみ収集は次の表のとおりとなります。

月 日	一般ごみ収集	資源物収集	埋立処分地
4月29日(火)(祝)	休 み	休 み	休 み
4月30日(水)	通常通り (水曜日収集地区対象)	休 み	午前8時30分～ 午後4時30分
5月1日(木)	通常通り (木曜日収集地区対象)	通常通り (第1木曜日収集地区対象)	午前8時30分～ 午後4時30分
5月2日(金)	通常通り (金曜日収集地区対象)	【火曜日】収集地区 ※(第1火曜日収集地区対象)	午前8時30分～ 午後4時30分
5月3日(土)(祝)～ 5月6日(火)(祝)	休 み	休 み	休 み
5月7日(水)	通常通り (水曜日収集地区対象)	通常通り (第1水曜日収集地区対象)	午前8時30分～ 午後4時30分

※資源物収集 5月2日対象地区

住初、社光、本町、旭町、昭和、富野、千代田、若菜、平和

粗大ごみ(大型ごみ)収集の日程が決まりました

粗大ごみ用処理券(1枚200円)を品目ごとに定められた金額分(200円・600円・1,000円)貼って、当日の**午前8時まで**に 所定の場所に出してください。

【気を付けて!】

- ① 一般ごみ収集のような「音楽」は流れません。
- ② ごみ処理券の貼付不足・貼付する処理券間違いの場合は回収しません。
※品目ごとの料金については、『ごみ分別辞典』をご参照ください。
- ③ 出し忘れによる再収集は行いません。
- ④ 小型家電製品は市内にあるリサイクルコーナーへ出してください。
また、テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンはごみとして出せません。



収 集 日	収 集 地 区
5月13日(火)	社光、住初、本町、旭町、昭和、末広、鹿の谷、千代田、若菜、常盤、平和、日吉、富野、南部
5月14日(水)	清水沢(全地区)、南清水沢
5月15日(木)	沼ノ沢、真谷地、紅葉山、楓、登川、滝ノ上

問合せ先 市環境生活係 ☎52-3108

带状疱疹予防接種について 問合せ先 市保健係 ☎52-3106

令和7年4月から带状疱疹予防接種が定期接種となります。

带状疱疹とは

●带状疱疹は、水痘(水ぼうそう)にかかった後に体内に残るウイルスが再活性化することで起こり、通常は神経に沿って体の片側に痛みを伴う水疱を作る病気です。合併症の一つに治癒後も痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。带状疱疹は特に70歳代で発症する方が多くなっています。

対象者

- 市内に居住する方で、接種日において以下に該当する方が対象です。
 - (1) 令和7年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上になる方。
 - (2) 60歳以上65歳未満の方であって、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有する方。
- ※対象者(1)の方には個別通知をします。
- ※市外の病院(施設)に入院(入所)している方が接種する場合は事前に問い合わせください。

接種期間

- 令和7年4月1日から令和8年3月31日

対象ワクチン

- 生ワクチン(阪大微研製:乾燥弱毒生水痘ワクチン[ビケン])
- 組換えワクチン(グラクソ・スミスクライン製:乾燥組換え带状疱疹ワクチン(シングリックス))

接種回数

- 生ワクチン 1回 ●組換えワクチン 2回

予防接種効果

	生ワクチン	組換えワクチン
接種後1年時点	60%程度の予防効果	90%以上の予防効果
接種後5年時点	40%程度の予防効果	90%程度の予防効果
接種後10年時点	—	70%程度の予防効果

市助成額

- 生ワクチン 3,700円を上限に1回助成。
 - 組換えワクチン 11,400円を上限に2回助成。
- なお、生活保護受給者は無料です。
- ※自己負担額は各医療機関において異なります。詳しくは各医療機関に問い合わせください。
(国の接種想定額は生ワクチン8,860円、組換えワクチン22,060円程度としています)

接種場所

- 夕張市立診療所、南清水沢診療所、中條医院

予約・接種時期

- 4月中旬頃までに対象者に個別通知をする予定です。各医療機関によって接種可能時期が異なり、**事前に予約が必要になります**ので必ず各医療機関に問い合わせください。
- ※高齢者肺炎球菌ワクチンやインフルエンザワクチンなど他の種類のワクチンとの接種間隔については、かかりつけ医などの指示のもと実施してください。
- ※上記対象者で個別通知が来ていない方、転入など新たに対象者となる方は市保健係に問い合わせください。

『住宅取得等補助金』の制度について

夕張市では、子育て世帯への支援、転入や定住促進、空き家の有効活用、居住環境の向上を目的とした補助金制度をつくり皆さんを応援しています!!



- ① 新築住宅取得費補助金
- ② 中古住宅取得費補助金
- ③ リフォーム工事費補助金
- ④ 老朽建築物等除却費補助金

◆ **申込期間** 令和7年4月1日(火曜日)から令和7年10月31日まで
 ※令和8年2月27日までに取得・工事・除却完了できない場合は、受付できません。
 ※随時申込とし、予算額に達した時点で締め切ります。

◆ **取得・工事期限** 令和8年2月27日(金曜日)まで

《補助金の概要》

制度名	①新築住宅取得費補助金	②中古住宅取得費補助金	③リフォーム工事費補助金	④老朽建築物等除却費補助金
補助対象者	1 補助金の交付を受けてから、5年以上継続して本市に住まわれる方 2 市税などを滞納していない	1 補助金の交付を受けてから、5年以上継続して本市に住まわれる方 2 市税などを滞納していない	1 補助金の交付を受けてから、5年以上継続して本市に住まわれる方 2 市税などを滞納していない 3 所得制限以下であること	1 市税などを滞納していない 2 所得制限以下であること
補助条件	1 国交省が定める断熱等性能等級が5以上であること。 2 地域要件の範囲内(社光～平和、清水沢、沼ノ沢、紅葉山地区の用途地域内)※農業事業者は地域要件の範囲外でも可	1 地域要件の範囲内(社光～平和、清水沢、沼ノ沢、紅葉山地区の用途地域内) 2 中古住宅の取得額(消費税を除く)が100万円以上であること 3 昭和56年6月以降の住宅	1 次のリフォーム工事 ・バリアフリー工事 ・耐久性向上工事 2 リフォーム工事費(消費税を除く)が50万円以上であること	1 除却工事費(消費税を除く)が30万円以上であること。 2 昭和56年5月31日以前に建設された建物 3 居住用の住宅又は店舗併用住宅であること 4 すでに倒壊していない建物であること
補助額	1 市民が新築または購入100万円/戸 2 転入者が新築または購入150万円/戸 3 子どもが1人40万円/戸 加算 4 子どもが2人以上80万円/戸 加算 5 居住誘導区域内に新築20万円/戸 加算	1 市民が中古住宅を購入取得額の25%で限度額が50万円/戸 2 転入者が中古住宅を購入取得額の30%で限度額が75万円/戸 3 子どもがいる(人数に関係なく)25万円/戸 加算	1 市内業者によるリフォーム工事費の20%で限度額が50万円/戸 2 市外業者によるリフォーム工事費の10%で限度額が30万円/戸 	1 市内業者による除却工事のみ 除却工事費の50%で限度額が40万円/戸 
備考	<p>■転入者とは 令和4年4月1日以降に夕張市に転入し、転入の前日1年間において、夕張市に住所を有していなかった市民をいいます。</p> <p>■居住誘導区域とは 夕張市立地適正化計画において、人口減少の中にあっても一定のエリアで人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続されることを目的とした区域をいう。</p> <p>■市税などとは 申請者およびその者と同一世帯を構成する者の(市道民税、軽自動車税、固定資産税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、水道料金および下水道料金、市営住宅使用料)をいいます。</p> <p>■所得制限とは ※③のリフォーム工事費および④の除却費補助の場合のみ。 申請者世帯の前年における総所得が、毎年度4月1日時点において、厚生労働省が公表する全世帯を対象とする直近の1世帯当たり平均所得額以下であること。</p> <p>■子どもとは 満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある者をいいます。</p>			

《申請・問合せ先》市建築住宅係

☎52-3119

Mail ybrken@city.yubari.lg.jp



奨学金返還支援制度を活用しませんか？

問合せ先 市地域振興係 ☎52-3141

夕張市では、市内の産業振興や若者の定住促進による地域活性化を目指す事業として「夕張市内に居住し、「夕張市内または市外で就労」する方が貸付を受けている奨学金の返還を支援しています。

補助対象者

- ・夕張市に住民票がある方
- ・夕張市または他自治体の事業所などで正規雇用として勤務し、令和5年4月1日以降に夕張市に転入した方
- ・既に夕張市に居住しており、令和4年度以降に大学などを卒業し、事業所などで正規雇用として勤務する方
- ・奨学金の返済に関して他の助成を受けていない方 など

補助金額

- ・夕張市内に居住・就労で年額最大24万円
(最大5年間で120万円補助)

募集期間

- ・4月1日から随時受付(毎年度申請が必要です)



補助の条件や提出書類など詳細は市ホームページをご覧ください。

夕張市は資格取得を目指す皆様に応援します！ ～令和7年度資格取得支援補助金のご案内～

地域人材の安定した就労支援や定住などを促進するため、資格を取得する際に要した受験料や講習受講料などの経費の一部を補助します。

補助対象者 次のいずれかに当てはまる方が対象です。

求職者	市内に住所があり、求職活動を行っている方(学生含む)
就労者	市内に住所があり、正規雇用で勤務する方 ※ただし公務員(正規雇用者)は除く
非正規雇用者	市内に住所があり、正規雇用以外の雇用形態で勤務する方
事業者	市内の本社および事業所において、従業員を雇用する方

最大
10万円
補助!

	求職者 非正規雇用者	就労者 事業者
補助率	10分の10	4分の3
限度額	10万円	

補助対象経費

- ・資格、講習などの受験料
- ・資格取得に係る講習受講料(教材費など含む)
- ・資格取得に係る登録料 ほか

詳細は、市ホームページまたは下記問合せ先までご連絡ください。

問合せ先 | 市商工観光係 4階④窓口
☎52-3128

申請受付期間 R7.4.1～R8.2.27
(予算が無くなり次第終了)



令和7年度児童生徒数 (令和7年2月末現在)	
ゆうばり小学校	124名
夕張中学校	82名
合計	206名

教育委員会だより

市学校教育係 ☎57・7581
市社会教育係 ☎57・7711

入学、進学、進級おめでとう！

令和7年度スタート！



喜びと希望に胸をふくらませ、ゆうばり小学校、夕張中学校、夕張高校、夕張高等養護学校に、それぞれ新入生が入学します。在校生も1つ学年が進級し、新たな学校生活が始まります。

令和7年度の新入生は、ゆうばり小学校が21名、夕張中学校は24名の予定です（令和7年2月末現在）。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございませす。保護者、ご家族の皆様にも心からお祝いを申し上げます。

それぞれの学校では、令和7年度の教育活動が子どもたちにとって、充実した実り多い1年となるよう、毎日の授業をはじめ様々な取組みを行っていきます。

一方、昨年度、本格的にスタートした小中一貫教育も、2年目としての取組みを充実し

た質の高い教育活動となるよう計画しています。

今年度も小中教員の合同研修会の実施、小学5・6年生と中学生合同の「絆づくり集会」の開催などのほか、小学6年生の中学校登校では、中学生と合同でピアサポートを取入れた授業を行う計画です。

また、小中で授業開始時間の一部を統合して教員相互の乗り入れ授業や児童生徒の移動を行いやすくしていく予定です。



絆づくり集会「ジャンケン列車」

ICT機器の有効活用

5年前、文部科学省による「GIGAスクール構想」の進展に伴い、本市においても児童生徒一人に1台、タブレット端末が整備されました。

今年度は、端末機器の更新時期にあたり、本市では引き続きiPadというタブレット端末が小中学生全員に整備されるよう準備を進めています。

タブレット端末の活用は、個々に考え、調べ、まとめなどを行った後、グループ内や学級全員で個々の端末画面を共有しながら、発表し合い、議論



し合うなど、思考力、判断力、表現力などの育成に役立つとともに、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に実現する授業実践に有効なものです。

また、児童生徒のそれぞれの端末からの画像を大画面で共有したり、その画面を基に授業を進めたりするための授業支援アプリも必要のため配備することにしました。

予測が難しい現代社会をたくましく生き抜く力を育むため、ICT機器の有効活用を通して授業改善を進め、これからの時代に必要とする資質・能力を子どもたちに育んでいきます。

社会教育事業から

「対話による鑑賞を広めて、地域の文化遺産をつなぐ」

令和4年度から旧夕張市美術館の収蔵作品をイベントなどで展示して、作品とそこに含まれる夕張の記憶や歴史を後世に伝えるため、「対話による鑑賞」を社会教育事業として実施しています。

この鑑賞方法は、まず参加者と一緒に作

品を見る、そして「何が描かれていますか」「皆さんはどう思いますか」など対話を繰り返して、多様な視点を共有します。考えを伝えあうことで、作品への理解や思いが深まります。

小学校に出張して授業として実施することもありました。授業中、子どもたちは思いの感想を交わし合います。自分の考えを話すことで、子どもたちの主体性も高まるのではないのでしょうか。

地域にあるものを見て、触って、思いを巡らせ、話す機会をつくる。過去から託された文化遺産を保存して後世に伝えていくためには、それらを大切に思い、自分が感じたことを言葉にできる人を増やす必要があると思います。

参加者からは、「忘れられない経験になった」、「風土に目を向けるきっかけになった」、「地域の歴史の深さを知った」という声が届けられています。

今年度も、旧夕張市美術館収蔵作品展と「対話による鑑賞会」を開催する予定です。



ゆうばり小学校での対話型授業



魅力ある高校づくりへの取り組み

問合せ先 夕張高校 ☎59-7808

令和6年度 スキー授業

2月13日、14日の2日間、マウントレー
スイスキー場にて、1・2学年がスキ
ー授業を行いました。

1日目と2日目の午前中はレッス
ンを行い、その中で1年生は「フォーメ
ーションスキー」の練習を行いました。隊
列を組んで滑ることや、タイミングを上
手く合わせて交差するなど、技術の上
達だけではなく、クラスで団結しながら
滑ることができました。また2学年は、
2日目の午後から「SAJ級別テスト」
を実施し、2日間取り組んだレッスンの
成果を発揮し、それぞれの目標とする
級を目指し検定に挑むことができました。



第1回 みどり戦略学生チャレンジ北海
道ブロック大会優秀チャレンジ賞受賞

2年生の就職・専門学校進学コース
の生徒4名が農林水産省主催の「第1
回みどり戦略学生チャレンジ北海道ブ
ロック大会」に「プラチナ触媒を活用し
た夕張メロンの日持ち延長・長距離輸

夕張市や夕張スキー連盟の皆様のご
協力のおかげで、生徒たちは怪我なく楽
しくスキーに取り組むことができました。
ありがとうございました。



2学年総合的な探究の時間
「年度末報告会」

2月25日5校時に本校体育館にて、
第2学年総合的な探究の時間「年度末

送実験」の研究成果を応募したところ
「優秀チャレンジ賞」を受賞し、2月17
日(月)、北海道農政事務所の佐藤様が
来校し、表彰式が行われました。
生徒からは「これまでの研究結果が
評価され、とても嬉しかった」「今後も
研究を継続し、地域に貢献できればと
思う」といった感想がありました。
今後も研究を継続し、地域に貢献し
ていきたいと思えます。



報告会」を行いました。今年度は「未来
の夕張を考える」をテーマに、5グルー
プに分かれて夕張市の地域課題を解決す
る企画の立案を行ってきました。今回
は、これまで行ってきた探究活動のま
とめ、今後どのような企画を実施して
いかなどについて報告をしました。
報告会には、夕張市長をはじめ、アド
バイザーとしてお世話になった夕張市
役所・教育委員会の担当者をお招き
し、来年度の企画実施についての助言を
いただきました。
次年度、企画を実施するにあたり、地
域の方のご支援をいただく場面があるか
と思いますが、どうぞよろしく願
います。

Challenge More Spirits

夕張高生は挑戦し続けます。



コーディネーターの活動を振り返り

夕張市地域おこし協力隊、夕張高校魅力化コーディネーターとして着任し、1年8か月経ちました。今回は令和6年度の夕張高校魅力化コーディネーターの活動を振り返り、活動内容を抜粋してお伝えします。



地域みらい留学に関わる活動

夕張高校魅力化コーディネーターの活動のひとつに市外生徒募集に関わる広報活動（地域みらい留学）があります。そのなかで、7月に行われた大阪での対面合同説明会、8月に行われた東京での対面合同説明会に参加し、夕張高校のブースへ来ていただけるようにブースの装飾、呼び込み、夕張高校・夕張市の取り組みの説明などを行ってきました。オンラインによる説明会でも夕張高校の生徒と一緒に広報活動を行い、夕張高校魅力化プロジェクトの取り組みを発信し続けています。対面による合同説明会やオンラインによる説明会では夕張高校に興味を持ってくれる方がとても多く、オンラインによる説明会の後に個別での説明・案内などにも取り組んできました。今年度は夕張高校では初めてとなる、全国向けのオープンスクールを実施するなど、地域みらい留学に関わる全国募集の活動に全力で取り組んでいます！

今後の活動について

令和7年度、夕張高校魅力化コーディネーターは1名増えて、2名体制になりました。今まで1人で行ってきた業務を分担し、これまで以上にいろいろな活動をより深く行うことができるため、コーディネーター同士で協力し合い、夕張高校魅力化のために活動していきたいと思います。これからも多くの生徒に夕張高校・夕張市を知っていただくきっかけを作り、夕張に来てよかったと思える充実した高校生活を送れるようにサポートしていきたいです！！

夕張高校
Instagram



拠点複合施設りすたからのお知らせ

雪月花展の歌の募集について

6月27日(金)～29日(日)の期間で、詩歌・書・花による合同展「り・ぼーん雪月花展 vol.2」を開催します。開催にあたって、作歌部門の作品を募集します。

- 募集期限 4月18日(金)
- 対 象 どなたでも応募できます。
- テ ー マ 決まりはなく、自由です。
- 応募用紙 拠点複合施設内にあります。
- 留意事項 先着順に受け付け、定数に達した時点で募集を終了します。
- 問合せ先 市社会教育係 ☎57-7711



高齢者学級もも倶楽部 受講者募集

もも倶楽部は、健康な百(もも)歳を目指し楽しく学ぶことを目標とした、高齢者学級です。

- 対 象 60歳以上で、講座に3回以上出席できる市民
- 定 員 40名(先着順で、定員になり次第締め切ります)
- と ころ 拠点複合施設りすた
- 受 講 料 教材費・市外研修費を徴収します。
詳しくは申し込み時にお伝えします。
- 申込期限 5月1日(木)
- 内容(予定) 全7回・**今年度は【木曜】開催となりますのでご注意ください。**
午前10時～正午(市外視察は午前8時～午後6時の予定)
 - 5月15日 開校式、オリエンテーション、健康づくり・栄養講座①
 - 6月12日 健康づくり・栄養講座②、仲間づくりレクリエーション
 - 7月10日 芸術鑑賞会 8月7日 市外視察事前学習
 - 9月18日 市外視察「福山醸造」「KUBOTA AGURI FRONT」
 - 10月16日 市民文化祭出品作品づくり
 - 11月6日 市民文化祭の鑑賞、閉講式、学習の振り返り



日程や内容は変更となる可能性があります。ご了承の上、申し込みください。



- 申込・問合せ先 貸館窓口・図書館 ☎57-7583
- 申し込みの際は、「名前 / 生年月日 / 年齢 / 連絡先」をお伝えください。

夕張市石炭博物館の 市民無料デーについて

令和7年度の開館にあたって、模擬坑道再開を前に市民限定のプレオープン日を設けていますので、皆さまぜひご来館ください。

プレオープン日(市民無料デー) ▶ 4月7日(月)・8日(火) 午後1時30分～4時

※最終入場は閉館の30分前です。

※運転免許証やマイナンバーカードなど住所を確認できるものをお持ちください。

5月以降の市民無料デー ▶

無料デーは、様々な「できごと」にあわせて設定しています。

日付	できごと
5月 1日(木)	子ども盆踊り歌公募の日(1957年)
6月 8日(日)	夕張美術協会創立(1929年6月10日) ※10日は火曜定休日のため、8日に設定しました。
7月 2日(水)	皇太子殿下ご来夕炭鉱施設見学の日(1958年) (模擬坑道をご見学)
8月 10日(日)	天皇・皇后両陛下本市に行幸啓(1954年)
9月 1日(月)	北炭社内誌「炭光」発刊の日(1928年)
10月 8日(水)	北炭夕張新炭鉱に夕張第一鉱・平和鉱移行開始(1973年)
11月 3日(月・祝)	夕張音頭発表の日(1963年)

開館期間 ▶ 4月19日(土)正午から11月3日(月・祝)まで

※休館日や料金(市民無料デー)などの詳細については石炭博物館ホームページをご覧ください。

問合せ先

市社会教育係 ☎57-7711

市石炭博物館 ☎52-5500

「みんなで作る夕張の記憶ミュージアム」Episode 81

「閉山から45年。東洋一と言われた清水沢炭鉱選炭場」夕張の記憶ミュージアム実行委員会所蔵、1963年

懐かしい夕張の写真をお寄せください。

下記フェイスブックに投稿または清水沢コミュニティゲート(宮前町39宮コ23)に持参いただくか、市役所地域振興係でも受け付けています。

※広報掲載の写真を毎月拠点複合施設りすたで展示しています。

▼この写真は下記でもご覧いただけます。

「みんなで作る夕張の記憶ミュージアム」 <https://yubarinokioku.net/>

フェイスブックページ <https://www.facebook.com/yubarinokioku/>

夕張の記憶ミュージアム実行委員会(幹事・清水沢プロジェクト ☎57-7463)

(市 地域振興係 ☎52-3141)



ユもってゆうばりスポーツクラブからのお知らせ

令和7年度の会員入会・継続手続きを行います。**入会・継続される方は、下記表の年会費を、ゆうばり文化スポーツセンター窓口でお支払いください。**スポーツ安全保険への加入は任意となりますが、スポーツ安全保険に加入しない方は、他の傷害保険に加入することをお勧めします。

4月より振込手数料として1名につき100円追加が必要となります。

年代区分	年会費(スポーツ安全保険なし)	年会費(スポーツ安全保険あり)
キッズ(中学生以下)	300円	1,200円
アダルト(高校生~64歳)	650円	2,600円
シニア(65歳以上)	300円	1,600円

4月のクラブお休みのお知らせ

4月29日(火祝)はゆうばり文化スポーツセンターが営業時間外となりますので、お休みとなります。

4月30日(水)はゆうばり文化スポーツセンターが休館日となりますので、お休みとなります。お休みとなるクラブは以下のとおりです。

29日(火祝) ボクシングクラブ  30日(水) ピンバドミニバレークラブ   

☆4月の活動日程

《ボクシングクラブ 》

曜日 毎週火曜日
時間 18:30~20:30
場所 サブアリーナ
会費 200円
非会員 400円



《フィットネスクラブ体験コース 》

曜日 月曜日~金曜日 初回のみ予約
(予約制 ☎56-6060)
場所 ハッピーロードフィットネスクラブ
持ち物 運動靴、タオル、飲み物
料金 1回400円(4回)

《ピンポンバドミニバレークラブ 》

曜日 毎週水曜日
時間 18:30~20:30
場所 メインアリーナ
会費 200円
非会員 400円



《ランニングクラブ 》

曜日 毎週木曜日
時間 18:15~19:30
場所 屋外またはトレーニングルーム
会費 200円
(トレーニングルーム使用の際)



《文スポ楽々運動教室 》

開催日 10日・24日(木)
時間 10:15~11:30
場所 サブアリーナ
会費 200円
非会員 400円



《剣道クラブ 》

曜日 毎週木曜日
時間 18:30~20:30
場所 サブアリーナ
会費 200円
非会員 400円



《ノルディックウォーキングクラブ 》

曜日 毎週木曜日
時間 18:00~19:00
場所 屋外またはロビー
会費 100円
非会員 200円



《りすた楽々運動教室 》

開催日 5日・19日・26日(土)
時間 10:30~11:30
場所 拠点複合施設りすた
会費 100円
非会員 200円



●申込・問合せ先 ☎56-6046 ゆうばり文化スポーツセンター 竹部

豊生会 健康長寿プロジェクト

『豊生会 健康長寿プロジェクト』とは、高齢化率の高い夕張が「健康寿命日本一」になることを目指し、住み慣れたまちで安心して楽しく暮らし続けることを支え、応援するプロジェクトです。主に市民の皆さん向けにフレイル予防のための健康講話やリハビリ室のトレーニングマシン体験会などを実施しています。

1月17日には、第9回健康長寿プロジェクトとして介護事業所様向けの介護ロボット・ICT研修会を実施。介護ロボット活用についての講話のほか、介護業務支援機器の体験会を行いました。3月26日には、第10回健康長寿プロジェクトとして「食支援」に関する健康講話と介護食試食会を実施。ご来場いただいた皆さん、ありがとうございました。今年度も引き続き活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



こじか保育園 園児募集中!

こじか保育園では、夕張の大自然の中で里山保育を行っています。見学も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。 ☎57-7660



園の様子はHPやフェイスブックで公開しています!



ひな祭り



3月3日はひな祭り。給食では桜色のちらし寿司などが提供されました♪



4月外来診療体制

※ゴールデンウィークの診療体制は暦通りとなります。

	月	火	水	木	金	
午前	総合診療科	諫山	諫山・高野	諫山・出張医	諫山または松島	松島・出張医
	歯科	八田または出張医	八田または保屋野	八田または久原	八田または出張医	八田または保屋野
	専門外来	—	泌尿器科※予約不要 (1・8・15・22日)	循環器内科 (2・16・30日)	—	耳鼻咽喉科 (4・11・18・25日)
午後	総合診療科	諫山	—	出張医	諫山または松島	出張医
	歯科	八田または出張医	八田または保屋野	八田または久原	八田または出張医	八田または保屋野
	専門外来	もの忘れ外来 (14・28日)	整形外科※予約不要 (1・8・15・22日)	整形外科※予約不要 (16日)	整形外科※予約不要 (3・10・17・24日)	婦人科 (3・10・17・24日) 耳鼻咽喉科 (4・11・18・25日)

※医師は変更となる場合もございます。 ※土・日・祝は休診です。 ※泌尿器科・整形外科以外は予約制です。

※歯科外来は訪問歯科で不在の場合もありますので、事前にお問い合わせください。

※受付時間…8:15~11:00/13:15~16:00(耳鼻咽喉科…9:30~11:30/12:30~15:00)

お問い合わせ

夕張市立診療所

TEL(0123)57-7781 FAX(0123)57-7783

〒068-0425 夕張市若菜8番地 / <https://www.houseikai.or.jp/yubari>

学校支援ボランティア

オ シ ン ジ 通 信

地域で学校を支えることを目的として、平成20年から始まった地域学校協働事業。学校支援ボランティアに登録していただいた方々が様々な活動をしています。令和6年度の主な活動を紹介します。

令和7年3月31日 第12号<縮小版>
編集責任：夕張市地域学校協働本部
事務局：夕張市教育委員会
(TEL：57-7711)

見守りボランティア



毎朝、バス停や交差点に立って、通学の子どもたちを見守っています。通学の安全を守るとともに、子ども達の健やかな成長を応援しています。

朝の読み聞かせ（小学校）



読み聞かせサークルひなたbook☆さんが学校での読み聞かせや学校図書館整備を行っています。子どもたちに本を通じて新しい世界との出会いを届けています。

芸術文化体験教室（中学校）



夕張中学校の3年生を対象として、お琴、茶道、着付け、生け花、書道体験に講師として参加し、礼儀作法や伝統の技を伝えています。



昔あそび体験（小学校）



ゆうばり小学校の1年生にけん玉やお手玉、コマ、だるま落とし、おはじき遊びを地域の昔あそびの名人たちが毎年楽しく伝えています。



地域学校協働本部では**学校支援ボランティアを募集しています！**

特に子どもたちの通学の見守り活動をしてくださる方が不足しています。朝の30分、夕方の散歩の合間に近くのバス停や信号で子どもたちを見守りませんか？

見守りだけではなく、趣味や特技を生かして何か子どもたちのためにこんなことができる、読み聞かせをしたい等、ご協力していただける方はまずは事務局までご相談ください。

【問合せ先☎57-7711（市社会教育係）】

みんなで

令和7年4月吉日



つながろう通信

夕張市生活支援コーディネーター 谷口・山田
社会福祉協議会内(56-6004)

よりぬき第76号

地域資源をつなぎながら 支えあい活動の推進をしています

本町末広鹿の谷地域サロン「えがお」



2/5(水) 恵団地集会所にて、今年度8回目の地域サロン「えがお」が開催されました。市立診療所の理学療法士を講師に骨粗しょう症や体幹と姿勢についての講座とボランティア講師によるストレッチ体操が行われました。



デイサービスセンター すずらん

🍊 オレンジカフェ 🍷



2/15(土) デイサービスセンターすずらんにてグループホームまどか主催のオレンジカフェが開催されました。今回はいつもより多く地域住民の方々の参加があり、恒例のふまネットはとても盛り上がりました。その後は談笑しながら美味しい昼食を頂いていました。



地域リハビリテーション活動

恵ハマナス会



2/25(火) 恵団地集会所にて今年度3回目となる地域リハビリテーション活動が開催されました。市立診療所の理学療法士による栄養バランスや転倒防止のための講座のあと、最後に全員で体幹を鍛える簡単な体操を行いました。



有償ボランティアサービス ちょっとしたおてつだい😊

ご相談・お問い合わせは ☎ 56-6004
社協内 生活支援コーディネーターまで

「広報ゆうぱり かわら版」は、市民の皆さんの文化活動などの支援を目的とし、市民の皆さんが行う講座や催し、サークルの会員募集など、市民の皆さんを対象としたお知らせを掲載するページとして広く開放します。

内容 日時 場所 対象 定員 料金 申込 電話 締切 その他

募集

道の駅夕張メロードに出店・出品しませんか？

道の駅夕張メロードは、年間約12万人以上の来場(買い物客)があり、観光PRや地域特産品の販売を行っています。多くの来場がある道の駅で出店・出品を行ってみませんか？(1日単位の出店OK、商品だけの出品OK)

出店・出品には条件がありますので、詳しくはお気軽に事務局までご連絡ください。

☎ 52-3128(事務局)

催し

第80回記念夕張民謡優勝大会

☎ 4月12日(土)13:00

所 拠点複合施設りすた

道の駅夕張民謡文化連盟主催による第80回記念夕張民謡優勝大会を開催します。小学生から90歳までが1年間の練習の成果を競い合い道央大会への出場を目指して全国・北海道民謡を唄います。民謡を力強く楽しく歌い上げます応援してください。

料 無料

募集

YOSAKOIソーラン祭りの市民審査員を募集します

☎ 6月4日(水)～8日(日)

所 札幌市

演舞を観て感じた『感動』が審査基準! 特別な技術や知識は必要なし。私達と一緒に祭りを創りあげませんか? ご興味のある方はホームページ、FAX、郵送からお申込みを。

※応募用紙はホームページから入手できます。

☎ 011-231-4351



『石炭博物館だより』

2025年もついに4月を迎え、新たな環境に踏み出す季節となりました。さてそんな季節には、十分な休息が大切です。その休息に最適なのが、日本入浴協会が制定した4月26日の「良い風呂の日」です。お風呂で人との親交を深めるために制定された日ですが、単にお風呂を楽しむのも良いでしょう。今回は「良い風呂の日」と関連して、「桜湯ポスター館のパンフレット」をご紹介します。

桜湯ポスター館とは、本町三丁目の老舗銭湯「桜湯」を利用した展示館です。大正時代から平成8年まで続いた桜湯は、本町大火や炭鉱閉山の影響を受けながらも市民に愛されてきました。廃業後は、映画が盛んな夕張の特徴を活かし、ポスターや映像を通じた交流の場となりました。しかし、2～3年ほどで閉館となり、その後は建物も解体され、夕張で育まれた娯楽文化がまた一つ、時代の幕を下ろしました。

最近、燃料費のさらなる値上がりが発表されました。車や暖房など節約を迫られる場面が多いですが、せめてお風呂くらいは気楽に沸かしたいですね。ちなみに11月26日の「いい風呂の日」は日本浴用剤工業会が制定したもので、入浴剤の効用をアピールする目的があるそうです。

あとがき

こんにちは。石炭博物館担当の三浦です。突然ですが、私は3月末を以て地域おこし協力隊を退任することとなりました。それに伴い、2023年の夏頃から始まったこちらのコーナーも一時休載となります。お付き合いいただき、本当にありがとうございました。

拙い筆ではありましたが、博物館資料の魅力が少しでもお伝えできていたなら光栄です。

夕張市地域おこし協力隊 三浦弘夢



表



裏

問合せ先 夕張市石炭博物館 ☎52-5500

野犬掃討の実施と
狂犬病予防接種について

◆野犬掃討の実施

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの期間、市内全域で野犬掃討を行っています。

放し飼いにしている犬、鎖から外れてうろついている犬は、野犬として捕獲され、岩見沢保健所由仁支所に抑留(棄殺)されますので、放し飼いをしないでください。

飼い主の皆さんへ

犬が逃げ出したり、行方不明になることもあります。見つからない場合は、栗山警察署夕張警察庁舎へ届出ましょう。

市環境生活係や岩見沢保健所由仁支所に捕獲されていることもありますので、すぐに連絡してください。

首輪には必ず犬鑑札や連絡先をつけてください。犬の放し飼いはやめましょう。

散歩中に犬を放すと人を追いかけたり、人を咬むなどの事故が起きることがありますので絶対にやめてください。

犬のフンで住民に迷惑をかけるないように、フンの後始末は飼い主の責任できちんとしてください。

◆狂犬病予防接種

飼い主は、狂犬病予防接種を毎年接種する義務があります。今

年度は、飼い主の皆様は接種についてのお知らせを送付させていただく予定ですので、忘れずに接種をお願いします。

問合せ先

市環境生活係

☎52-3108

岩見沢保健所由仁支所

☎0123-8312221

栗山警察署夕張警察庁舎

☎52-0110

軽自動車税(種別割)の
納期限について

令和7年度の軽自動車税(種別割)の納期限は4月30日です。

軽自動車税(種別割)は、原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車および二輪の小型自動車(これらを「軽自動車等」といいます)に対してかかる税金です。

毎年4月1日(賦課期日)現在、市内に主たる定置場のある軽自動車等の所有者が、納税義務者となります。

ただし、割賦販売などで売主が所有権を留保している場合は、買主である使用者が納税義務者となります。

問合せ先 市賦課係

☎52-3120

軽自動車税(種別割)の
減免制度について

障がいのある方、または障がいのある方と生計を同じくする方が所有し、障がいのある方のために使用する軽自動車等について、一定の要件を満たす場合、1人1台に限り申請により軽自動車税(種別割)の減免を受けることができます。

減免申請

4月中旬に市から郵送される納税通知書と、個人番号カード(通知カード)・運転免許証・車検証・障害者手帳(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳のいずれか)を持参(コピー可)してください。

郵送で申請する場合は、申請書に必要事項を記載のうえ、持参による申請と同じ書類の写しを添付してください。窓口での代理申請には委任状(様式任意)が必要となります。

申請書

申請書の様式は市ホームページからダウンロードするか、市賦課係または南支所に設置してあります。

申請期間

4月16日～4月23日

※期限までに申請書の提出がない場合は、減免を受けることができませんので、ご注意ください。

申請場所

市賦課係または南支所

問合せ先

市賦課係
☎52-3120

軽自動車税(種別割)を
口座振替で納付されている方へ

令和5年1月から三輪以上の軽自動車の車検用納税証明を電子的に確認できる「軽自動車税納税確認システム(軽JNKS)」が導入されたため、継続検査窓口で納税証明書の提示が不要となりました。

また、本年4月から二輪の小型自動車も軽JNKSの対象となり、納税証明書の提示が不要となったため、口座振替をご利用の方へ送付してありました、「口座振替済通知書」「軽自動車税(種別割)納税証明書(継続検査用)」「(ハガキ)については、廃止いたします。

問合せ先

市収納係
☎52-3129

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

土地価格等縦覧帳簿・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を次のとおり行っています。

縦覧期間

6月2日(月)

縦覧時間
(土・日・祝日は除く)

午前8時45分～午後5時30分
縦覧場所
市賦課係

縦覧できる人

(市役所2階22番窓口)

土地・家屋の固定資産税納税者、またはその代理人
縦覧に必要なもの

本人確認ができるもの(マイナンバーカードなど)
※代理人による縦覧の場合は、納税者からの委任状。

問合せ先

市賦課係

☎52-3120



合併処理浄化槽の設置費を補助します

家庭のし尿と生活雑排水を併せて処理する「合併処理浄化槽」を新たに設置する場合、設置費用の一部を補助します。

対象者

- ・ 下水道処理区域以外の地域に専用住宅または店舗等併用住宅を建築し「合併処理浄化槽」を設置する方
- ・ くみ取り式便所を「合併処理浄化槽」に改造する方

※次の場合は対象になりません。

- ・ 販売目的で住宅を建築する方
- ・ 住宅を借りている方で、貸賃人から承諾が得られない方
- ・ 市税などを滞納している方
- ・ すでに「合併処理浄化槽」を設置している住宅をお持ちで、新たに設置する方

申込方法

- ・ 補助金交付申請書を建物建築工事着工前に市環境生活係まで提出してください。

※建築計画時点で必ず事前に相談してください。

補助限度額

- ・ 5人槽 35万2000円
- ・ 6～7人槽 44万1000円
- ・ 8～10人槽 58万8000円
- ・ 11～20人槽 100万2000円

- ・ 21～30人槽 154万5000円
- ・ 31～50人槽 212万9000円
- ・ 51人槽以上 242万9000円

問合せ先 市環境生活係

☎52-3108

国民年金保険料 お得な割引

4月からの保険料は、月額1万6980円となります。

国民年金保険料の支払いは、口座振替や一定期間まとめて納付（前納）することで割引となります。

新たに口座振替を希望する方は引き落とし先の通帳と印鑑を持つて、年金事務所・金融機関、市民係のいずれかで手続きをしてください。

問合せ先

岩見沢年金事務所
☎0126-25-1570
市市民係 ☎52-3104

納付方法	1年度分の保険料	割引額
毎月（当月末口座振替）	203,040円（16,920円×12回）	720円
毎月（現金・翌月末口座振替）	203,760円（16,980円×12回）	割引なし
6か月前納（口座振替）	201,440円（100,720円×2回）	2,320円
6か月前納（現金）	202,100円（101,050円×2回）	1,660円
1年前納（口座振替）	199,490円	4,270円
1年前納（現金）	200,140円	3,620円

高齢者肺炎球菌ワクチン 定期接種のお知らせ

高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種について、次のとおり実施します。

対象者

- 過去に1度も高齢者肺炎球菌（23価肺炎球菌）ワクチン接種を受けたことがなく、次の(1)または(2)に該当する市民の方
- (1)の方には誕生日月に通知します。
- (2)の方には誕生日月以前に通知します。

(1) 65歳の方（65歳の誕生日から66歳の誕生日を迎える前日まで）

(2) 接種日に60歳以上65歳未満の市民の方で、心臓、腎臓、免疫機能の障がいや身体障害者手帳1級相当の障がいのある方

実施期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日



実施医療機関

- ① 中條医院
- ② 南清水沢診療所
- ③ 夕張市立診療所

接種費用

実施医療機関に確認してください。

助成額

- ・ 接種費用が7100円以下の場合、接種費用が7100円を超える場合は、3550円
- ・ 生活保護受給者は接種費用を全額助成（自己負担なし）

接種回数

1回

その他
・ 必ず過去の接種歴を確認してください。

- ・ 接種する前に実施医療機関に予約してください。
- ・ 年齢確認のため、実施医療機関に健康保険証を提示してください。

対象者の(2)に該当する方は、身体障害者手帳を実施医療機関に提示してください。

市外の病院（施設）に入院（入所）している方が接種する場合は申請が必要となりますので、事前に問い合わせください。

問合せ先 市保健係

☎52-3106

ゆうばり健康
ポイントカード

◆特典申請のお知らせ

令和6年4月1日から実施の「ゆうばり健康ポイントカード」の有効期限が、令和7年3月31日までとなっています。スタンプが30ポイント以上貯まると、特典が受けられます。

30ポイント以上貯まったら、ポイントカードに「氏名・生年月日・住所・電話番号、特典引換場所」を必ず記入して、市健康保険係、南支所または各ふれあいサロンに提出してください(各ふれあいサロンで特典を引き換えたい方は、ポイントカードにその旨を)記入ください)。

提出期限

令和7年4月24日(木)

特典

表彰状・副賞(取得ポイントに応じて副賞が変わります)
※市が実施する健診の受診、運動・健康に関する事業参加、施設利用(文化スポーツセンター・りすた)、活動(サークルなど)ごとにポイントを取得できます。
詳しいポイント内容は、ポイントカード発行の際にお渡しします。

※なお、副賞は毎年変わります(令和6年度は、携帯扇風機、

卓上扇風機、手首式血圧計など)。

◆新しい「ゆうばり健康ポイントカード」を発行します

対象者 夕張市民(子どもから大人まで誰でも取得できます)
※発行の際、住所・氏名・生年月日・連絡先の確認をします。

有効期限

1年間(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

※ポイントカードは令和7年4月1日より、市健康保険係、南支所、文化スポーツセンターの各窓口で配布します。健診受診者(集団健診)には、問診票を送る際に同封します。

問合せ先

(ポイントカードについて)

市健康保険係 ☎52-3105



「一般介護予防事業」ゆる
リラ講座」のお知らせ

「ゆるリラ講座」をご存じですか? 日頃あまり運動していない、膝や腰が痛くて動くのがおっくうになった、もの忘れが気になるなどと感じている高齢者の方にお勧めしたいのが「ゆるリラ講座」です。

講座では、固くなった筋肉をゆるめ、リラククスして行える軽運動と認知機能を維持向上するためのプログラムを実施します。専門の講師がわかりやすく指導しますので、初めての方でも楽しく実践できます。興味のある方は参加してみませんか?

現在、開催予定の日程・会場は下記のとおりです。真谷地地区でも2回開催します。

※日程の変更・中止の場合は別途お知らせします。

※37.5℃以上の発熱や風邪症状などの体調不良がある場合は、参加をお控えください。

対象 夕張市民

持ち物 汗ふきタオル、飲み物

服装 動きやすい服装

料金 無料

その他 今後の開催予定は随時、広報でお知らせします。

申込・問合せ先 市包括支援係

☎52-3107

ゆるリラ講座日程

場所	実施日	開催時間	申込締切	交通
老人福祉会館 (定員40名)	5月7日(水)	午後1:00~2:30 (受付12:30~)	4月30日(水) ※申込が定員に達した場合、受付は終了します。	<ul style="list-style-type: none"> 老人福祉会館運行の無料送迎バスは本町-末広-鹿の谷方面、平和-清水沢・清陵-南清水沢方面を講座終了後に運行します。利用する方は申込みの際に申し出ください。(行きは午前中の運行のため、下記の夕鉄バスをご利用ください) 夕鉄バス 「石炭博物館」12:33発 「夕鉄本社ターミナル」12:46着 「新夕張駅前」12:12発 「夕鉄本社ターミナル」12:46着 各停留所の時間は夕鉄バス時刻表をご覧ください。
	5月14日(水)			
	5月21日(水)			
	5月28日(水)			
	6月4日(水)			

(地域巡回型)

場所	実施日	開催時間	申込締切
真谷地集会所	5月22日(木)	午前10:00~11:30 (受付9:30~)	5月15日(木)
	6月26日(木)		



行政相談のお知らせ

偶数月の第4金曜日に、暮らしの中のいろいろなお困りごとについて、行政相談委員が無料・予約不要・秘密厳守で相談を受けます。定例の行政相談以外にも、電話や手紙による相談を随時受け付けていますので、ご相談ください。

とき	ところ
4月25日(金) 午前10時～正午	老人福祉会館
6月27日(金) 午前10時～正午	拠点複合施設りすた
8月29日(金) 午前10時～正午	老人福祉会館

相談・問合せ先

行政相談委員 石井誉
☎58-3169
(末広1丁目49番地)

「何かお困りのことはありませんか？」
消費生活相談について

消費生活に関する相談窓口を夕張市社会福祉協議会に設置しています。

相談は「無料」ですので、訪問販売や架空請求など困ったときは気軽に相談してください。

電話や面談での相談となります。面談を希望する場合は、事前に電話予約をしてください。

開設時間

午前9時～午後5時

(土日祝日・年末年始を除く)

相談窓口

夕張市消費生活相談窓口

(夕張市社会福祉協議会内)

☎56-6001
(相談窓口専用)

問合せ先 市環境生活係

☎52-3108

岩見沢保健所

「こころの健康相談」

こころの健康問題を抱えるご本人やご家族などを対象に、精神科医師による健康相談を実施し、必要な情報の提供、助言などの支援を行います。

日時 偶数月 第3木曜日

午後1時～3時

- ① 4月17日(木)
- ② 6月19日(木)

- ③ 8月21日(木)
- ④ 10月16日(木)
- ⑤ 12月18日(木)
- ⑥ 翌2月19日(木)

場所 北海道岩見沢保健所

(岩見沢市8条西5丁目空知総合振興局内)

申込方法など

予約制(当該週の月曜日正午までに電話申込み)

申込み多数の場合、別日で調整させていただきます。

その他

保健所保健師による電話相談

や面接相談は随時行っています。

申込・問合せ先

岩見沢保健所健康推進課健康支援係

☎0126-2010122

◆セーフティコールゆうばり

4月6日から15日は
春の全国交通安全運動

とき 4月4日午後1時30分

ところ 武道館横広場(紅葉山)

交通事故のない安全なまちを目指すための運動に、参加ください(天候などの状況により日程変更や中止の場合があります)。

◆交通安全のポイント

子どもをはじめとする歩行者の安全確保

横断歩道や信号機のある交差点が近くにある時はその横断歩

道や交差点を横断しましょう。歩行者保護や飲酒運転根絶などの安全運転意識の向上

飲酒運転は悪質で重大な犯罪であるとの認識を持ち、二日酔い運転を含め、飲酒運転は絶対に行いません。飲酒運転をしない、させない、許さないを徹底しましょう。

自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

自転車は車のなかまです。交通ルールを守りましょう。

スピードダウンと全席シートベルト着用

「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って安全運転を心がけましょう。

問合せ先

交通安全対策本部事務局
(南支所) ☎59-6111



栗山警察署からのお知らせ

◆マイナ免許証の運用開始

3月24日から、マイナンバーカードが運転免許証として利用できるようになりました。

免許証は次の3パターンの保有ができます。

- ①従来どおりの運転免許証のみ
- ②マイナンバーカードと運転免許証が一体化した「マイナ免許証」のみ
- ③マイナ免許証と、これまでの運転免許証の両方

マイナ免許証には次のメリットがあります。

- ・住所、氏名などの変更は市町村に届け出れば警察での手続きが不要
- ・オンラインによる更新講習が受講可能
- ・住所以外の免許センターで行う更新手続きが迅速になる
- ・マイナ免許証のみ保有する場合は手数料が安くなる

手続方法

住所地を管轄する警察署の窓口でできます。詳しくは、栗山警察署交通課まで問い合わせください。

問合せ先 栗山警察署

☎0123-7210110

ごみの野外焼却(野焼き)は法律で禁止されています

野焼きは法律違反

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、屋外でのごみの焼却は禁止されています(災害予防や農林業のためやむを得ない場合などを除きます)。違反した場合は5年以下の懲役か1000万円以下の罰金、またはこの両方が科せられます。



林野火災・野火に注意

この時期は空気が乾燥し、風が強くなるため屋外の火災が発生しやすく、全国各地でも火災が発生しています。

屋外の火災の多くは「野焼き」、「たばこ」などの火の不始末や不注意により発生しています。屋外での火の取扱いには十分注意しましょう。

火災予防のポイント

- ・強風時および乾燥時は、火入れはやめましょう。
- ・たばこは指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てはやめましょう。
- ・屋外で喫煙するときは、携帯灰皿を使用しましょう。
- ・火気を使用する場合は、周囲の可燃物の状況に十分注意するとともに消火用の水などを必ず用意しましょう。

問合せ先

市環境生活係

☎52-3108

市消防本部保安係

☎53-4121

春の火災予防運動が始まります

消防本部(署)と消防団では、4月20日から30日まで「守りたい未来があるから 火の用心」を統一標語に火災予防運動を実施します。

この時期は、空気が乾燥し、火災が発生しやすい気象状況となります。

火災から市民の尊い命と貴重な財産を守るためには、一人ひとりの防火に対する意識を高めることが大切です。

大人も子どもも地域ぐるみで防火の輪を広げ、火災の無いまちづくりを心掛けましょう。

また、火災予防運動期間中二部の地域において、住宅用火災警報器の設置調査を行います。消防手帳と立入検査証を持った消防職員が訪問し、簡単な聞き取りを行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

夕張市防火標語

『いつでもね』

油断できない 火の怖さ』

ゆうばり小学校 蝦名希咲さん

(令和6年度 夕張市防火標語コンクール最優秀賞作品)

問合せ先 市消防本部予防係

☎53-4121

令和7年度調理師試験のお知らせ

試験日時

8月28日(木)

午後1時30分～午後4時

試験地

札幌市ほか道内7市

(試験会場は受験票により通知)

受験資格

高等学校入学資格を有し、5

月16日までに2年以上調理の業務に従事した方

※従事した営業形態や雇用状況

により、受験資格の要件に満た

ない場合がありますので、問い

合わせください。

受験願書受付期間

5月7日(水)～16日(金)

受験手数料

6900円に相当する額面の

北海道収入証紙

問合せ先

岩見沢保健所企画総務課企画係

(調理師試験担当)

☎0126-20-0101

まちがどスケッチ

統計功労者へ表彰状を伝達

2/14(金)、市役所で統計功労者表彰状の伝達式が行われ、伊藤勲さんに総務大臣表彰、小川益弘さんに北海道社会貢献賞の表彰状が市長から伝達されました。

調査世帯への丁寧な説明など、地道な活動が評価されたものです。市長はその労をねぎらい、感謝の言葉を伝えました。

今年秋には国勢調査が実施されます。市民の皆様のご協力をお願いいたします。



寒さを吹き飛ばす！ ゆうばり寒太郎まつり

2/16(日)、「ゆうばり寒太郎まつり」が開催され多くの来場者でにぎわいました。

夕張太鼓保存会「竜花」、市民吹奏楽団の演奏で賑わう会場には、屋台グルメや海産物の販売が並び、祭りならではの味覚を楽しむ姿が見られました。

巨大そり滑りや野菜拾い大会は大人から子どもまで大人気。恒例の寒太郎選手権では白熱した戦いが繰り広げられました。寒さを忘れるほどの熱気に包まれた一日となりました。



沼ノ沢保育園に感謝状贈呈

2/19(水)、15年以上にわたり、沼ノ沢長寿会と共同で交通安全運動「旗の波運動」に参加した功績が評価され、沼ノ沢保育園に栗山警察署長から感謝状が贈られました。

園児たちは贈呈式後、警察官の帽子をかぶりパトカーに乗せてもらい大興奮！地域の安全を守る活動が、子どもたちにも大きな思い出となりました。一人ひとりの心がけで、事故のない安心なまちを作りましょう。



ますがどスケッチ

石川兄弟塗装(株)から寄附贈呈

2/26(水)、由仁町で塗装業や除排雪作業を手がける石川兄弟塗装(株)から3回目となる夕張市への寄附をいただきました。同社はかつて夕張の炭鉱関連の仕事も手がけられていたご縁があります。

石川社長は、市の実質赤字解消が2年後に迫っていることに触れ、「今後もできる限り応援したい」とお話しされていました。今回の寄附は地域の再生や福祉の増進に使わせていただきます。



地域おこし協力隊 活動報告会を開催

3/1(土)、商工観光、子育て支援、文化振興、体育振興、ICT教育支援、高校魅力化を担う6人の地域おこし協力隊が活動報告会を行いました。

夕張での暮らしや仕事を通じて地域の課題を分析、市民や関係者との交流を深めながら活動を行う中で、「交流こそ事業成功の鍵」だと実感したそうです。参加者からは「夕張のことをこんなに考えてくれて感激」との声も寄せられました。



学芸員が語る 研究報告会&交流会

3/9(日)、学芸員資格を持つ市職員による研究報告会&交流会が開催されました。

第一部では、市内の石炭細工の調査分析や、エクスカーションを通じて見てきた夕張の姿、石炭博物館を核としたミュージアムの考察が発表されました。実際に地域に入って活動してきた成果に触れ、感心の声が上がっていました。

第二部では、飲み物を片手にミュージアムの未来について意見を交わし合い、有意義な時間を過ごしました。



市長コラム

持続可能なまちの 絵を描く・ 総合計画～その2



今月のコラムも総合計画に関する内容です。

夕張市が総合計画を策定するのは平成17年以来ということになります。この間社会全体の変化も顕著なものがあります。自然災害の増加、気候変動、デジタル化の進展、協働から共創への変化、人口減少、少子高齢化、労働力不足などで、計画には当然こうした変化に対応する指針も必要になると考えています。

まず、令和6年度は総合計画策定の準備として、令和4年から行っている「各課が抱える課題の洗い出しと共有化」の見直しや更新のほか、市が持つ各種計画の洗い出しと再チェックを行いました。

そのうえで4月から始まる令和7年度には●市民アンケートの実施・とりまとめ

と、結果に基づく内部検討 ●市の人口分析と将来の推計 ●各課の課題を踏まえた施策の点検・課題整理 ●これら作業により得られたデータに基づき素案を作成することを予定しております。

また令和8年度には ●市民参画の策定委員会をつくり、素案をもとに内容を協議ののち、●意見募集（パブリックコメント）を行い、最終案を作成する予定です。

全国共通の課題でありながら、夕張市にとっては特に顕著な人口減少、広範な行政面積であることの課題を克服しながら『すべてが揃ってはいなくても、安心度・生活満足度が高い、持続可能なまち』であることが将来に続く唯一の道と考えます。

財政再生計画期間中は市民の皆様にご多大なご協力をいただき、間もなくその目標を達成しようとしています。

平成18年から取り組んできた財政再建は、約半世紀に渡る石炭産業の衰退から始まった財政難の歴史に一つの区切りをつけることとなりますが、その後のまちづくりの指針である総合計画は将来へのバトンをつなぐ大切な作業になります。赤字解消から今と将来への投資へ！市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

夕張市長 厚谷 司

夕張市職員採用試験

夕張市職員採用試験を実施します。日程、受験資格など詳しくは市ホームページをご覧ください。



問合せ先

市総務係 ☎52-3170

りすた図書館から
人形劇のお知らせ

とき

4月26日(土)

午前10時30分開場

11時開演

ところ

拠点複合施設りすた

ゆうばりつ子ひろば

内容

人形劇団「あつるばい」による

公演



昨年の様子

問合せ先 りすた図書館

☎57-7583

夕張市の情報はここから



夕張市ホームページ



夕張市 X (旧Twitter)

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

令和7年3月1日 現在

人口 6,089人(+6人)
男 2,863人(-12人)
女 3,226人(+18人)

世帯数 3,738世帯(+20世帯)
()は前月比

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民が含まれています。

次号、広報ゆうばり5月号は、5月1日に配布します。